

資料編

平成 23 年における
海難の発生と救助の状況

平成23年における海難の発生と救助の状況 目次

<船舶事故発生・救助状況>

第Ⅰ-1表	事故発生状況の前年との比較	1
第Ⅰ-2表	事故救助状況の前年との比較	1
第Ⅰ-1図	事故隻数及び死者・行方不明者数の推移	2
第Ⅰ-2図	船舶種類別による事故隻数の推移	2
第Ⅰ-3図	プレジャーボートの船型別による事故隻数の推移	3
第Ⅰ-4図	事故種類別による事故隻数の推移	3
第Ⅰ-5図	距岸別による事故隻数の推移	4
第Ⅰ-6図	原因別による事故隻数の推移	4
第Ⅰ-7図	死者・行方不明者を伴う事故の船舶種類別による事故隻数の推移	5
第Ⅰ-8図	死者・行方不明者を伴う事故の船舶種類別による死者・行方不明者数の推移	5
第Ⅰ-9図	死者・行方不明者を伴う事故の事故種類別による事故隻数の推移	6
第Ⅰ-10図	死者・行方不明者を伴う事故の事故種類別による死者・行方不明者数の推移	6
第Ⅰ-11図	死者・行方不明者を伴う事故の原因別による事故隻数の推移	7
第Ⅰ-12図	死者・行方不明者を伴う事故の原因別による死者・行方不明者数の推移	7
第Ⅰ-13図	負傷者を伴う事故の船舶種類別による事故隻数の推移	8
第Ⅰ-14図	負傷者を伴う事故の船舶種類別による負傷者数の推移	8
第Ⅰ-15図	負傷者を伴う事故の事故種類別による事故隻数の推移	9
第Ⅰ-16図	負傷者を伴う事故の事故種類別による負傷者数の推移	9
第Ⅰ-17図	船舶種類別・事故種類別による事故発生状況(平成23年)	10
第Ⅰ-18図	船舶種類別・原因別による事故発生状況(平成23年)	10
第Ⅰ-19図	船舶種類別・原因別による事故(衝突・乗揚のみ)発生状況(平成23年)	11
第Ⅰ-20図	貨物船事故の事故種類別による事故隻数の推移	11
第Ⅰ-21図	タンカー事故の事故種類別による事故隻数の推移	12
第Ⅰ-22図	旅客船事故の事故種類別による事故隻数の推移	12
第Ⅰ-23図	漁船事故の事故種類別による事故隻数の推移	13
第Ⅰ-24図	遊漁船事故の事故種類別による事故隻数の推移	13
第Ⅰ-25図	プレジャーボート事故の事故種類別による事故隻数の推移	14
第Ⅰ-26図	貨物船事故の原因別による事故隻数の推移	14
第Ⅰ-27図	タンカー事故の原因別による事故隻数の推移	15
第Ⅰ-28図	旅客船事故の原因別による事故隻数の推移	15
第Ⅰ-29図	漁船事故の原因別による事故隻数の推移	16
第Ⅰ-30図	遊漁船事故の原因別による事故隻数の推移	16
第Ⅰ-31図	プレジャーボート事故の原因別による事故隻数の推移	17
第Ⅰ-32図	外国船舶の事故隻数及び死者・行方不明者数の推移	17
第Ⅰ-33図	外国船舶事故の事故種類別による事故隻数の推移	18
第Ⅰ-34図	外国船舶事故の原因別による事故隻数の推移	18
第Ⅰ-35図	総トン数1,000トン以上の事故隻数の割合	19
第Ⅰ-36図	日本船舶・外国船舶事故の事故種類別発生状況比較(平成23年)	19
第Ⅰ-37図	日本船舶・外国船舶事故の原因別発生状況比較(平成23年)	20
第Ⅰ-38図	ふくそう海域(東京湾、伊勢湾、瀬戸内海及び関門海峡)における事故発生状況(平成23年)	20

<乗船中の事故及び海浜事故発生・救助状況>

第Ⅱ-1表	乗船中の事故及び海浜事故発生状況の前年との比較	21
第Ⅱ-2表	乗船中の事故及び海浜事故救助状況の前年との比較	21
第Ⅱ-3表	船舶種類別・事故内容別乗船中の事故発生状況(平成23年)	22
第Ⅱ-1図	乗船中の事故者数及び死者・行方不明者数の推移	22
第Ⅱ-2図	乗船中の事故種類別発生状況の推移	23
第Ⅱ-3図	海中転落者のライフジャケット着用率及び死亡率	23
第Ⅱ-4図	海中転落者発生状況の推移	24
第Ⅱ-5図	マリレジャーに関する海浜事故による事故者数及び死者・行方不明者数の推移	24
第Ⅱ-6図	マリレジャーに関する海浜事故種類別発生状況の推移	25
第Ⅱ-7図	マリレジャーに関する海浜事故の年齢別構成	25
第Ⅱ-8図	マリレジャーに関する海浜事故の曜日別構成	26
第Ⅱ-9図	釣り中の海中転落者のライフジャケット着用率及び死亡率	26
第Ⅱ-10図	マリレジャーに関する海浜事故の内容別事故形態(平成23年)	27
第Ⅱ-11図	マリレジャーに関する海浜事故の内容別事故原因(平成23年)	27
第Ⅱ-12図	マリレジャー以外の海浜事故による事故者数及び死者・行方不明者数の推移	28
第Ⅱ-13図	マリレジャー以外の海浜事故種類別発生状況の推移	28

第 I - 1 表 事故発生状況の前年との比較

1. 総数

	平成22年	平成23年	増減
事故隻数(隻)	2,400	2,533	133
延総トン数(総トン)	2,867,366	2,558,037	△ 309,329
死者・行方不明者数(人)	99 (127)	108 (120)	9 △ 7

注: 病気等によって操船が不可能になったことにより、船舶が漂流するなどの船舶事故が発生した場合に、この病気等により死亡した操船者は、平成12年までは船舶事故による死者・行方不明者として計上していたが、平成13年からは乗船中の事故による死者・行方不明者として計上することとしている。()内は平成12年までの計上方法による数値。

2. 船舶種類別 (単位: 隻・人)

	平成22年	平成23年	増減
貨物船	隻 344 (人) (28)	254 (19)	△ 90 △ 9
タンカー	隻 88 (人) (0)	82 (3)	△ 6 3
旅客船	隻 50 (人) (0)	31 (0)	△ 19 0
漁船	隻 707 (人) (57)	880 (64)	173 7
遊漁船	隻 94 (人) (0)	74 (3)	△ 20 3
プレジャーボート	隻 963 (人) (13)	1,069 (14)	106 1
その他	隻 154 (人) (1)	143 (5)	△ 11 4
計	隻 2,400 (人) (99)	2,533 (108)	133 9

上段: 事故隻数 下段()内: 死者・行方不明者数
(参考) 用途「その他」の船舶とは、曳船、台船、作業船等をいう。

* 山陰地方豪雪関連の船舶事故
平成22年: 6隻(漁船2隻、プレジャーボート4隻)
平成23年: 346隻(漁船215隻、遊漁船8隻、プレジャーボート123隻、その他4隻)

3. 事故種類別

(単位: 隻・人)

	平成22年	平成23年	増減
衝突	隻 814 (人) (10)	647 (26)	△ 167 16
乗揚	隻 327 (人) (8)	218 (5)	△ 109 △ 3
転覆	隻 84 (人) (31)	101 (50)	17 19
浸水	隻 139 (人) (27)	475 (7)	336 △ 20
推進器障害	隻 145 (人) (8)	165 (2)	20 △ 6
舵障害	隻 33 (人) (0)	19 (0)	△ 14 0
機関故障	隻 353 (人) (0)	348 (1)	△ 5 1
火災	隻 77 (人) (4)	87 (5)	10 1
爆発	隻 1 (人) (0)	5 (1)	4 1
行方不明	隻 2 (人) (9)	5 (11)	3 2
運航阻害	隻 245 (人) (0)	268 (0)	23 0
安全阻害	隻 65 (人) (0)	59 (0)	△ 6 0
その他	隻 115 (人) (2)	136 (0)	21 △ 2
計	隻 2,400 (人) (99)	2,533 (108)	133 9

上段: 事故隻数 下段()内: 死者・行方不明者数
(参考) 「運航阻害」とは、バッテリー過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失及び無人漂流をいい、「安全阻害」とは、転覆に至らない船体傾斜、走錨及び荒天難航をいう。

* 山陰地方豪雪関連の船舶事故
平成22年: 浸水6隻
平成23年: 浸水346隻

第 I - 2 表 事故救助状況の前年との比較

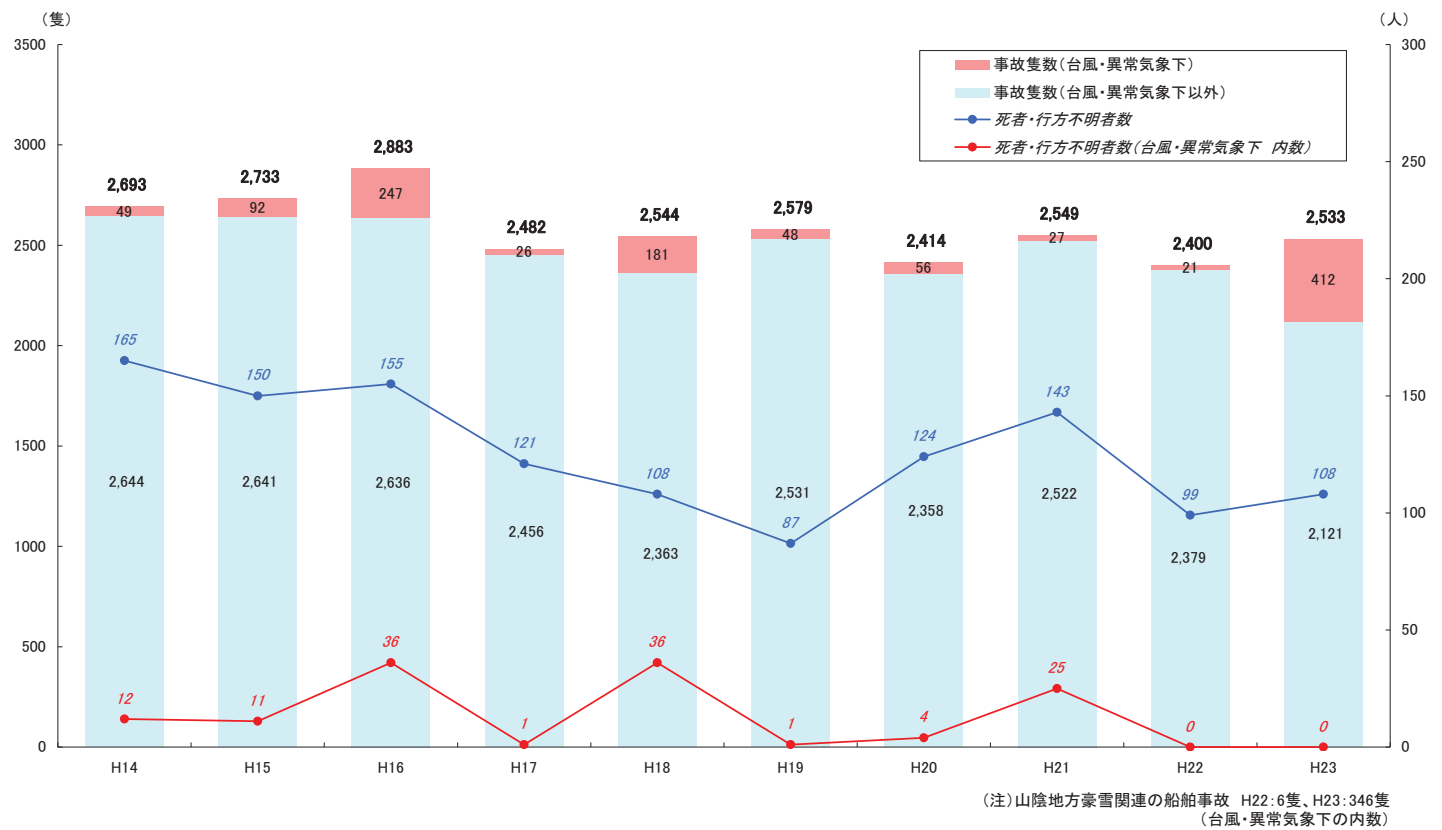
1. 船舶 (隻)

	平成22年	平成23年	増減	
事故隻数	2,400	2,533	133	
救助	当庁救助	531	517	△ 14
	当庁以外救助	804	1,015	211
	計	1,335	1,532	197
自力入港	881	698	△ 183	
全損	184	303	119	
当庁関与	1,631	1,590	△ 41	

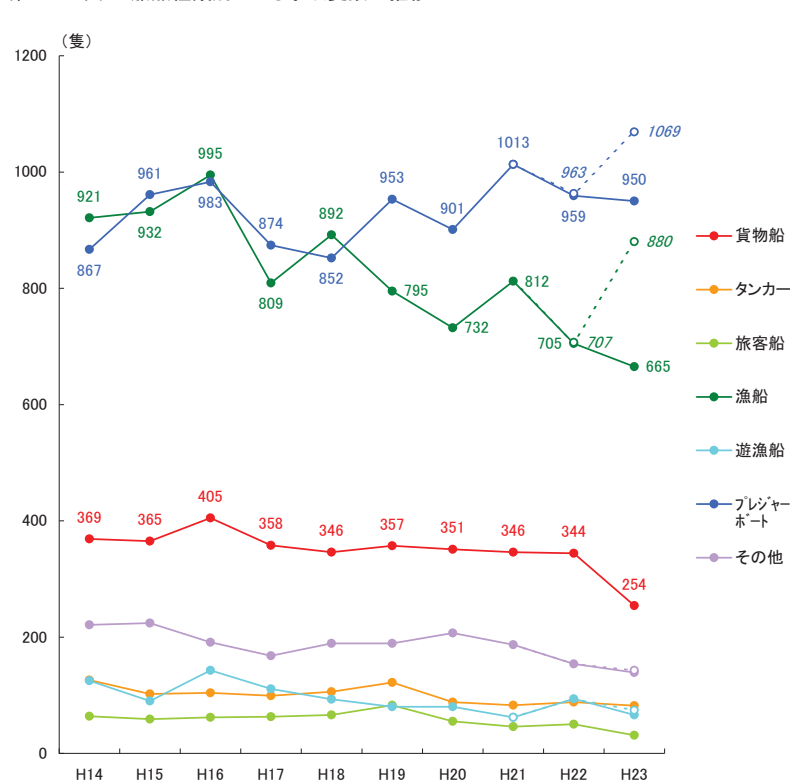
2. 乗船者 (人)

	平成22年	平成23年	増減	
乗船者数	13,265	9,707	△ 3,558	
救助	当庁救助	1,649	1,343	△ 306
	当庁以外救助	2,750	2,481	△ 269
	計	4,399	3,824	△ 575
自力救助	8,767	5,775	△ 2,992	
死亡・行方不明	99	108	9	
当庁関与	7,686	6,414	△ 1,272	

第 I - 1 図 事故隻数及び死者・行方不明者数の推移



第 I - 2 図 船舶種類別による事故隻数の推移

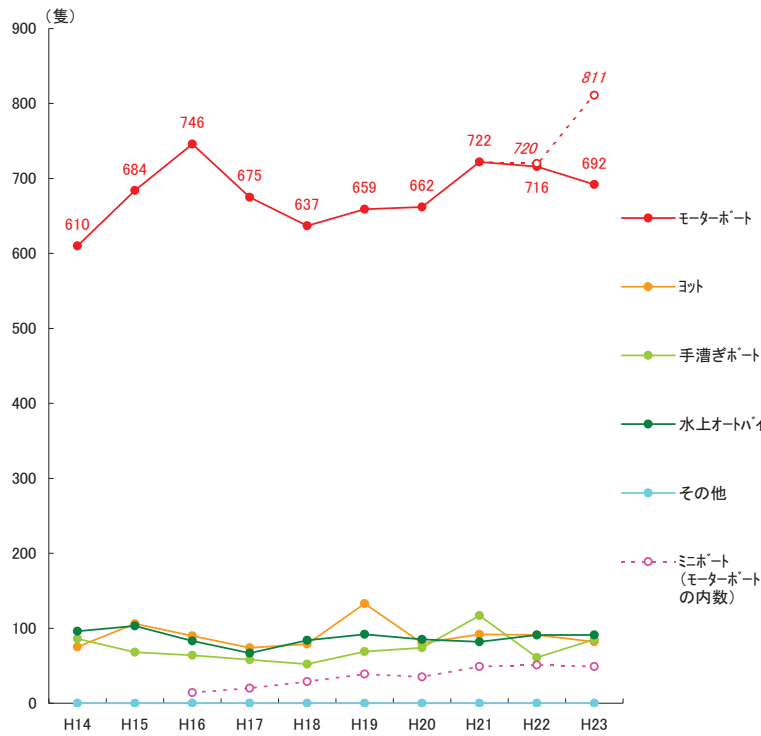


	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
貨物船	369	365	405	358	346	357	351	346	344	254
タンカー	126	102	104	99	106	122	88	83	88	82
旅客船	64	59	62	63	66	83	55	46	50	31
漁船	921	932	995	809	892	795	732	812	705 (2)	665 (215)
遊漁船	125	90	143	111	93	80	80	62	94	66 (8)
プレジャーボート	867	961	983	874	852	953	901	1013	959 (4)	950 (119)
その他	221	224	191	168	189	189	207	187	154 (6)	139 (4)
計	2693	2733	2883	2482	2544	2579	2414	2549	2394 (6)	2187 (346)

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

第 I-3 図 プレジャーボートの船型別による事故隻数の推移



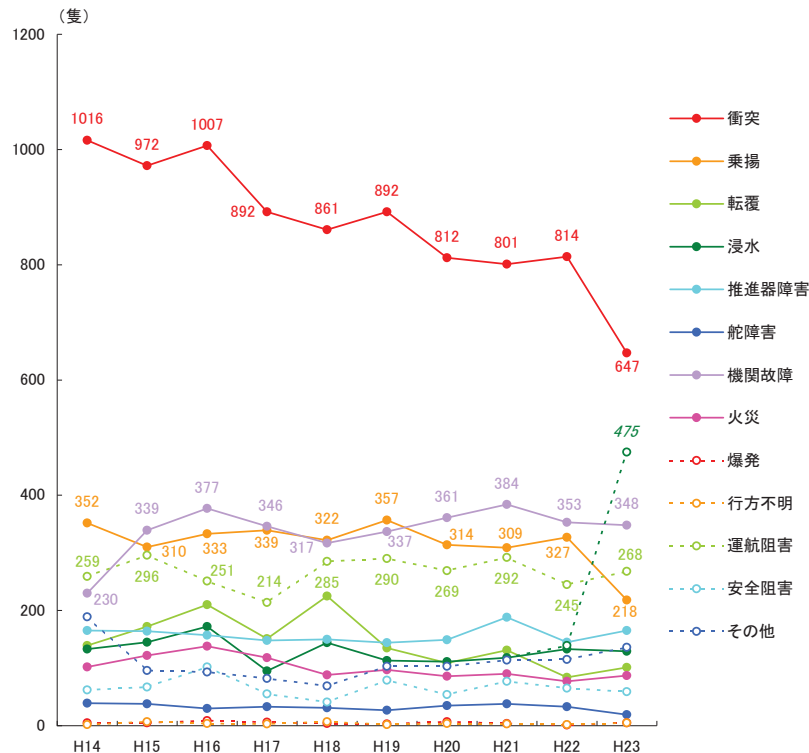
※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

単位:隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
モーターボート	610	684	746	675	637	659	662	722	720	692
ミニボート (モーターボートの内数)			(14)	(20)	(29)	(39)	(35)	(49)	(51)	(49)
ヨット	75	106	90	74	79	133	80	92	91	82
手漕ぎボート	86	68	64	58	52	69	74	117	61	85
水上オートバイ	96	103	83	67	84	92	85	82	91	91
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	867	961	983	874	852	953	901	1013	959 (4)	950 (119)

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

第 I-4 図 事故種類別による事故隻数の推移



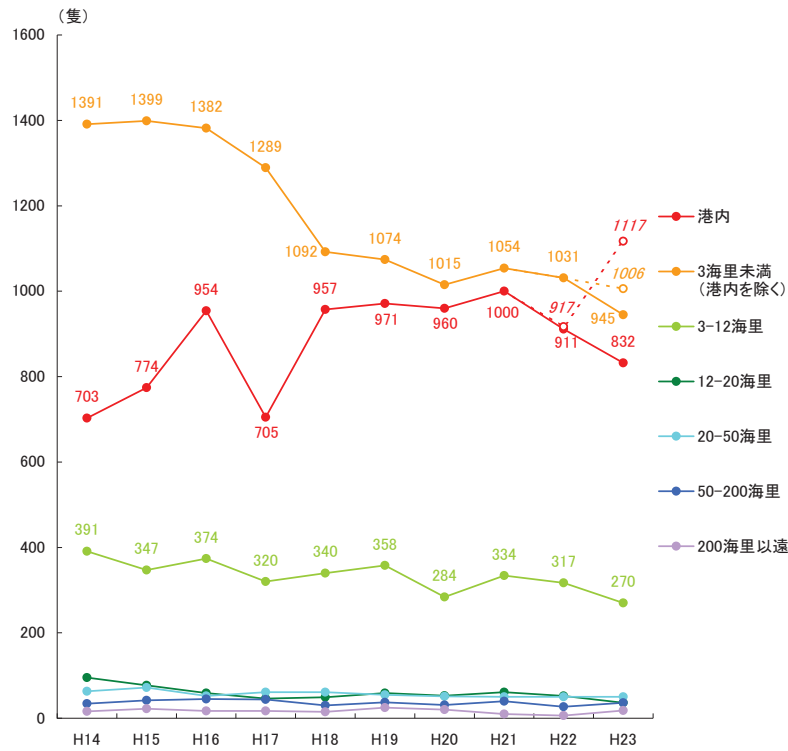
※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

単位:隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	1016	972	1007	892	861	892	812	801	814	647
乗揚	352	310	333	339	322	357	314	309	327	218
転覆	139	172	210	151	225	135	109	131	84	101
浸水	133	145	172	95	144	113	111	118	133 (6)	129 (346)
推進器障害	165	164	157	148	150	144	149	188	145	165
舵障害	39	38	30	33	31	27	35	38	33	19
機関故障	230	339	377	346	317	337	361	384	353	348
火災	102	122	138	118	88	97	86	90	77	87
爆発	5	5	9	6	4	3	7	4	1	5
行方不明	2	7	4	3	7	2	4	3	2	5
運航阻害	259	296	251	214	285	290	269	292	245	268
安全阻害	62	67	102	55	41	79	54	77	65	59
その他	189	96	93	82	69	103	103	114	115	136
計	2693	2733	2883	2482	2544	2579	2414	2549	2394 (6)	2187 (346)

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

第 I - 5 図 距岸別による事故隻数の推移



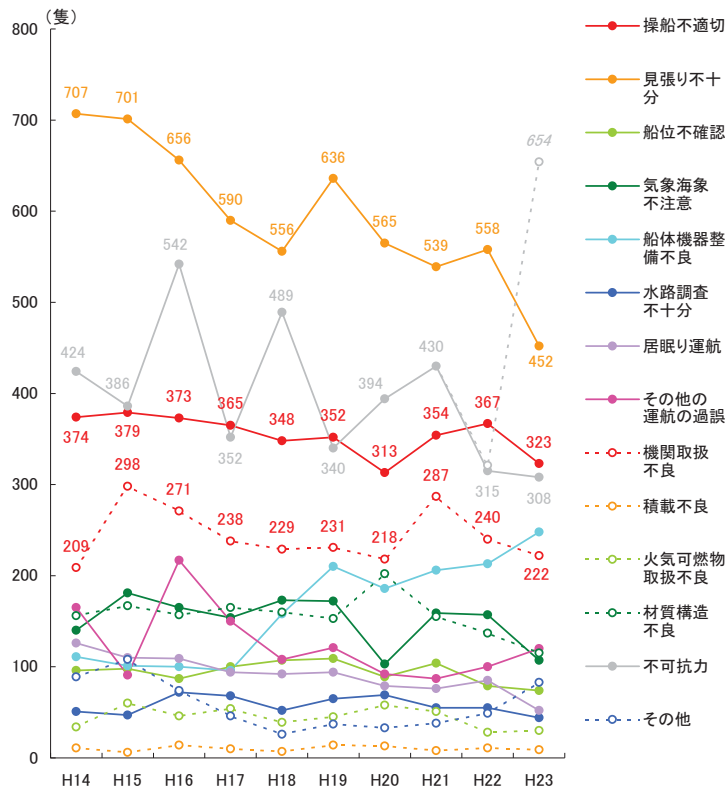
単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
港内	703	774	954	705	957	971	960	1000	911 (6)	832 (285)
3海里未満 (港内を除く)	1391	1399	1382	1289	1092	1074	1015	1054	1031	945 (61)
3-12海里	391	347	374	320	340	358	284	334	317	270
12-20海里	95	77	59	46	49	59	53	61	52	36
20-50海里	63	72	52	61	61	55	51	50	50	50
50-200海里	34	42	45	44	30	37	31	40	27	36
200海里以遠	16	22	17	17	15	25	20	10	6	18
計	2693	2733	2883	2482	2544	2579	2414	2549	2394 (6)	2187 (346)

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数を別掲。

※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

第 I - 6 図 原因別による事故隻数の推移



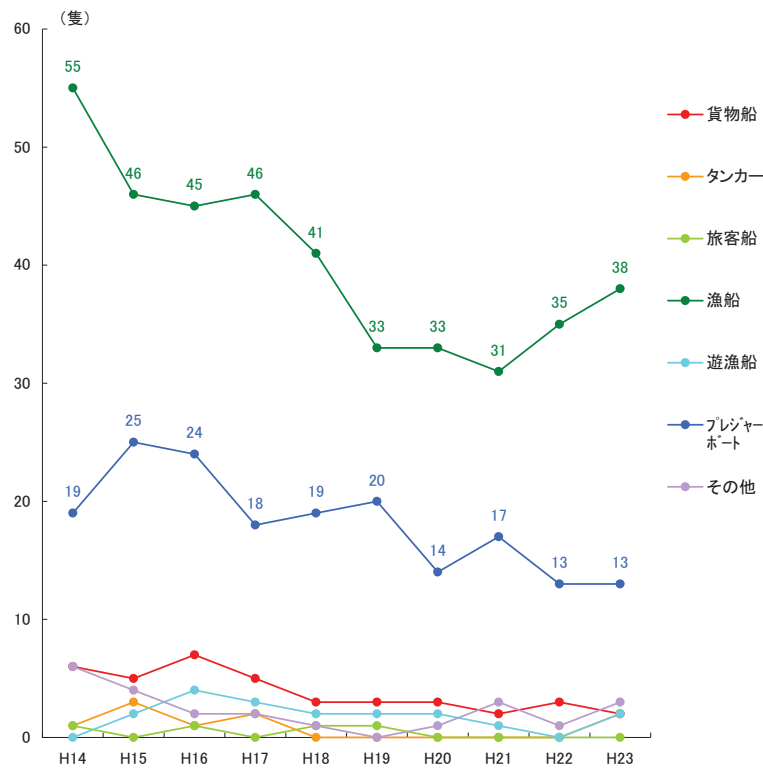
単位: 隻

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	374	379	373	365	348	352	313	354	367	323
		見張り不十分	707	701	656	590	556	636	565	539	558	452
		船位不確認	96	98	87	100	107	109	89	104	79	74
		気象海象不注意	140	181	165	154	173	172	103	159	157	107
		船舶機器整備不良	111	101	100	96	158	210	186	206	213	248
		水路調査不十分	51	47	72	68	52	65	69	55	55	44
		居眠り運航	126	110	109	94	92	94	79	76	85	52
	その他の運航の過誤	165	91	217	150	108	121	92	87	100	120	
	機関取扱不良	209	298	271	238	229	231	218	287	240	222	
	積載不良	11	6	14	10	7	14	13	8	11	9	
火気可燃物取扱不良	34	60	46	54	39	45	58	51	28	30		
材質構造不良	156	167	157	165	160	153	202	155	137	115		
不可抗力	424	386	542	352	489	340	394	430	315 (6)	308 (346)		
その他	89	108	74	46	26	37	33	38	49	83		
計	2693	2733	2883	2482	2544	2579	2414	2549	2394 (6)	2187 (346)		

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数を別掲。

※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

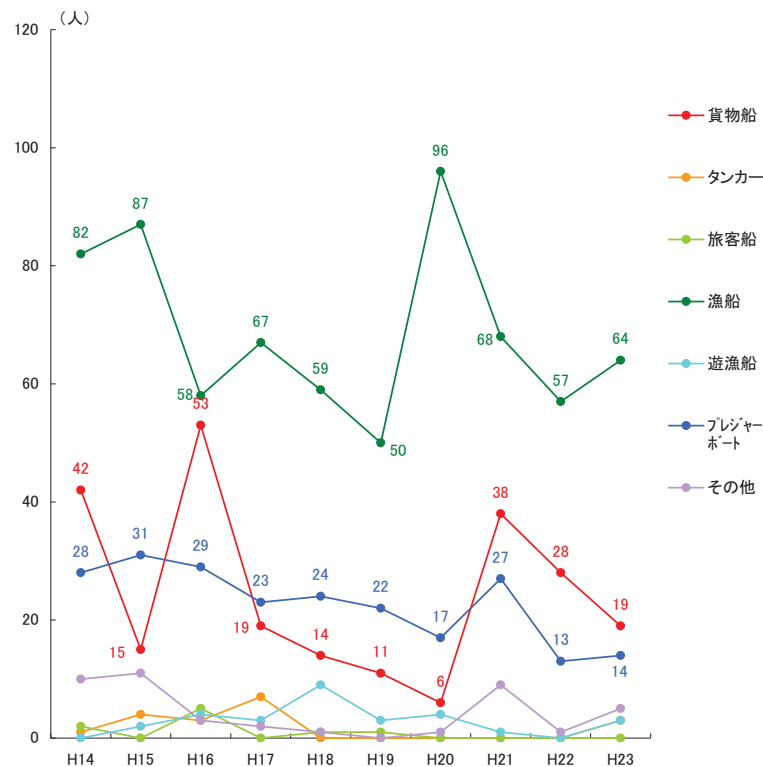
第 I - 7 図 死者・行方不明者を伴う事故の船舶種類別による事故隻数の推移



単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
貨物船	6	5	7	5	3	3	3	2	3	2
タンカー	1	3	1	2	0	0	0	0	0	2
旅客船	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0
漁船	55	46	45	46	41	33	33	31	35	38
遊漁船	0	2	4	3	2	2	2	1	0	2
プレジャーボート	19	25	24	18	19	20	14	17	13	13
その他	6	4	2	2	1	0	1	3	1	3
計	88	85	84	76	67	59	53	54	52	60

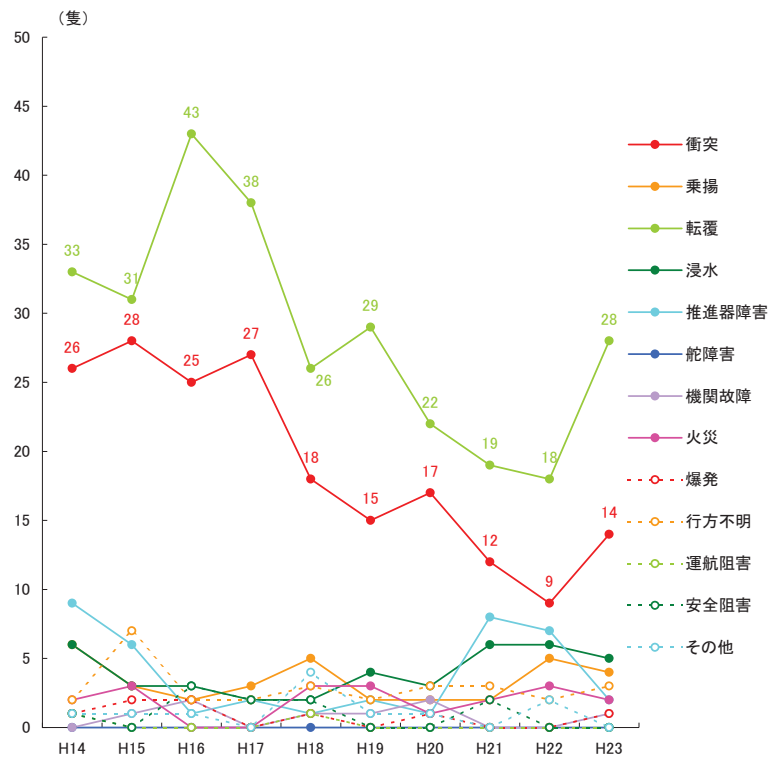
第 I - 8 図 死者・行方不明者を伴う事故の船舶種類別による死者・行方不明者数の推移



単位: 人

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
貨物船	42	15	53	19	14	11	6	38	28	19
タンカー	1	4	3	7	0	0	0	0	0	3
旅客船	2	0	5	0	1	1	0	0	0	0
漁船	82	87	58	67	59	50	96	68	57	64
遊漁船	0	2	4	3	9	3	4	1	0	3
プレジャーボート	28	31	29	23	24	22	17	27	13	14
その他	10	11	3	2	1	0	1	9	1	5
計	165	150	155	121	108	87	124	143	99	108

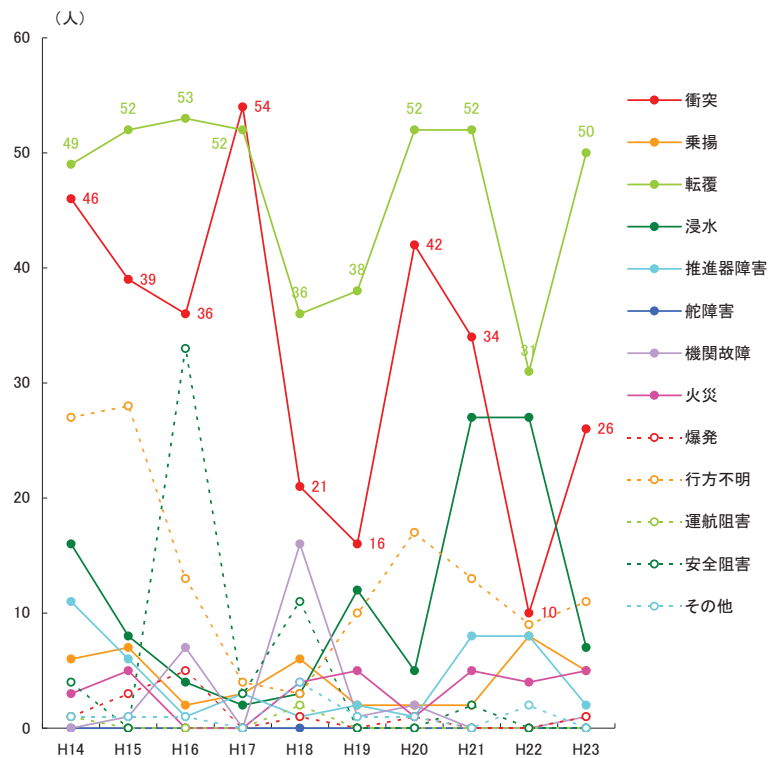
第 I - 9 図 死者・行方不明者を伴う事故の事故種類別による事故隻数の推移



単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	26	28	25	27	18	15	17	12	9	14
乗揚	6	3	2	3	5	2	2	2	2	5
転覆	33	31	43	38	26	29	22	19	18	28
浸水	6	3	3	2	2	4	3	6	6	5
推進器障害	9	6	1	2	1	2	1	8	7	2
舵障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機関故障	0	1	2	0	1	1	2	0	0	1
火災	2	3	0	0	3	3	1	2	3	2
爆発	1	2	2	0	1	0	1	0	0	1
行方不明	2	7	2	2	3	2	3	3	2	3
運航阻害	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
安全阻害	1	0	3	2	2	0	0	2	0	0
その他	1	1	1	0	4	1	1	0	2	0
計	88	85	84	76	67	59	53	54	52	60

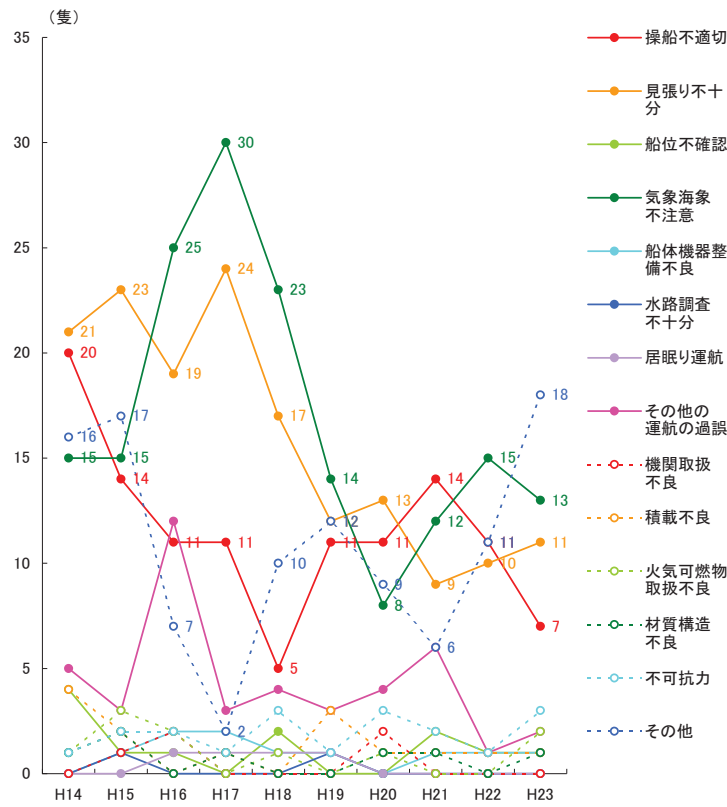
第 I - 10 図 死者・行方不明者を伴う事故の事故種類別による死者・行方不明者数の推移



単位: 人

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	46	39	36	54	21	16	42	34	10	26
乗揚	6	7	2	3	6	2	2	2	8	5
転覆	49	52	53	52	36	38	52	52	31	50
浸水	16	8	4	2	3	12	5	27	27	7
推進器障害	11	6	1	3	1	2	1	8	8	2
舵障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機関故障	0	1	7	0	16	1	2	0	0	1
火災	3	5	0	0	4	5	1	5	4	5
爆発	1	3	5	0	1	0	1	0	0	1
行方不明	27	28	13	4	3	10	17	13	9	11
運航阻害	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0
安全阻害	4	0	33	3	11	0	0	2	0	0
その他	1	1	1	0	4	1	1	0	2	0
計	165	150	155	121	108	87	124	143	99	108

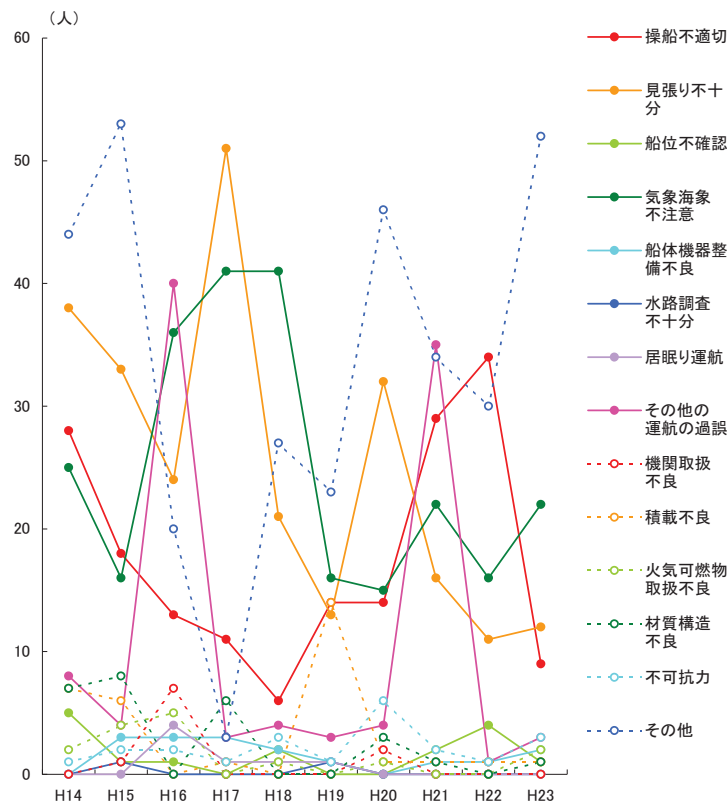
第 I - 11 図 死者・行方不明者を伴う事故の原因別による事故隻数の推移



単位:隻

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	20	14	11	11	5	11	11	14	11	7
		見張り不十分	21	23	19	24	17	12	13	9	10	11
		船位不確認	4	1	1	0	2	0	0	2	1	1
		気象海象不注意	15	15	25	30	23	14	8	12	15	13
		船体機器整備不良	0	1	2	2	1	1	0	1	1	1
		水路調査不十分	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
		居眠り運航	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0
		その他の運航の過誤	5	3	12	3	4	3	4	6	1	2
	機関取扱不良	0	1	2	0	0	0	2	0	0	0	
	積載不良	4	2	0	1	0	3	1	1	1	1	
火気可燃物取扱不良	1	3	2	0	1	0	1	0	0	2		
材質構造不良	1	2	0	1	0	0	1	1	0	1		
不可抗力	1	2	2	1	3	1	3	2	1	3		
その他	16	17	7	2	10	12	9	6	11	18		
計		88	85	84	76	67	59	53	54	52	60	

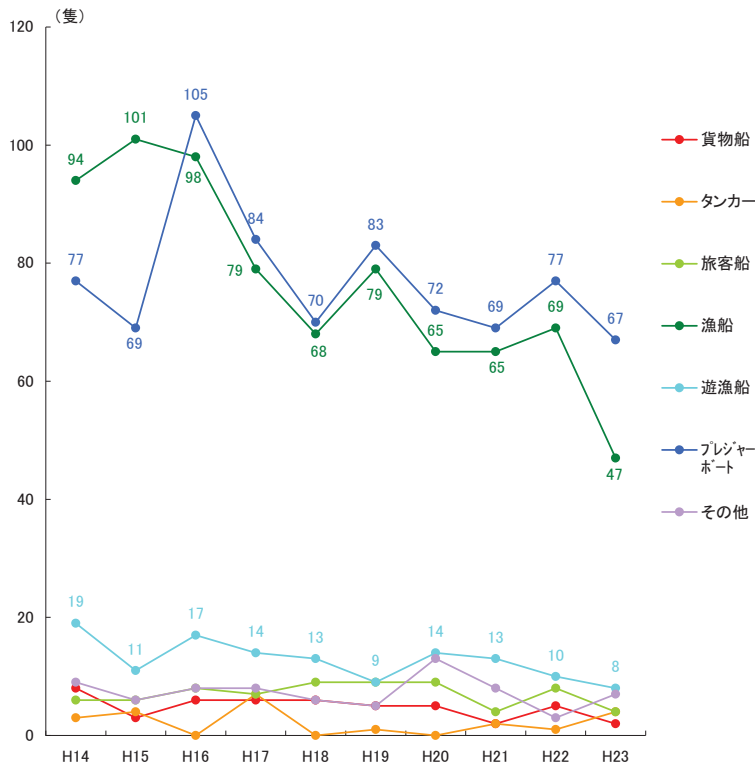
第 I - 12 図 死者・行方不明者を伴う事故の原因別による死者・行方不明者数の推移



単位:人

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	28	18	13	11	6	14	14	29	34	9
		見張り不十分	38	33	24	51	21	13	32	16	11	12
		船位不確認	5	1	1	0	2	0	0	2	4	1
		気象海象不注意	25	16	36	41	41	16	15	22	16	22
		船体機器整備不良	0	3	3	3	2	1	0	1	1	2
		水路調査不十分	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
		居眠り運航	0	0	4	1	1	1	0	0	0	0
		その他の運航の過誤	8	4	40	3	4	3	4	35	1	3
	機関取扱不良	0	1	7	0	0	0	2	0	0	0	
	積載不良	7	6	0	1	0	14	1	1	1	1	
火気可燃物取扱不良	2	4	5	0	1	0	1	0	0	2		
材質構造不良	7	8	0	6	0	0	3	1	0	1		
不可抗力	1	2	2	1	3	1	6	2	1	3		
その他	44	53	20	3	27	23	46	34	30	52		
計		165	150	155	121	108	87	124	143	99	108	

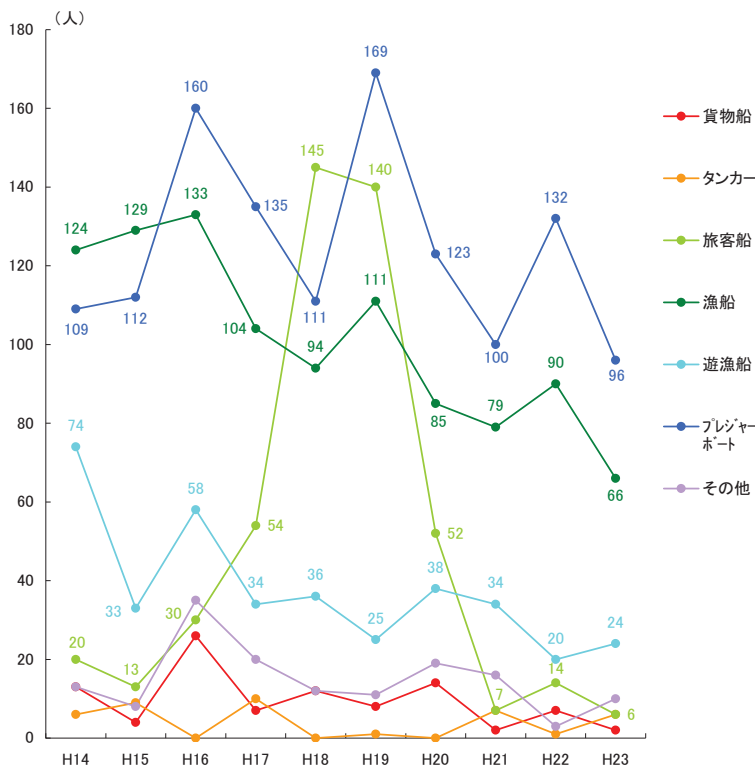
第 I - 13 図 負傷者を伴う事故の船舶種類別による事故隻数の推移



単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
貨物船	8	3	6	6	6	5	5	2	5	2
タンカー	3	4	0	7	0	1	0	2	1	4
旅客船	6	6	8	7	9	9	9	4	8	4
漁船	94	101	98	79	68	79	65	65	69	47
遊漁船	19	11	17	14	13	9	14	13	10	8
プレジャーボート	77	69	105	84	70	83	72	69	77	67
その他	9	6	8	8	6	5	13	8	3	7
計	216	200	242	205	172	191	178	163	173	139

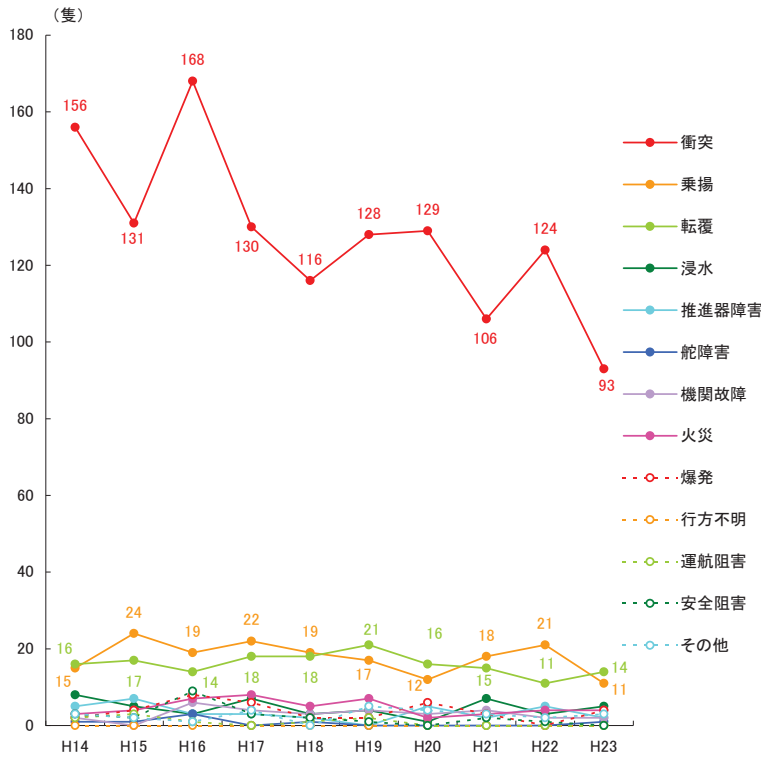
第 I - 14 図 負傷者を伴う事故の船舶種類別による負傷者数の推移



単位: 人

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
貨物船	13	4	26	7	12	8	14	2	7	2
タンカー	6	9	0	10	0	1	0	7	1	6
旅客船	20	13	30	54	145	140	52	7	14	6
漁船	124	129	133	104	94	111	85	79	90	66
遊漁船	74	33	58	34	36	25	38	34	20	24
プレジャーボート	109	112	160	135	111	169	123	100	132	96
その他	13	8	35	20	12	11	19	16	3	10
計	359	308	442	364	410	465	331	245	267	210

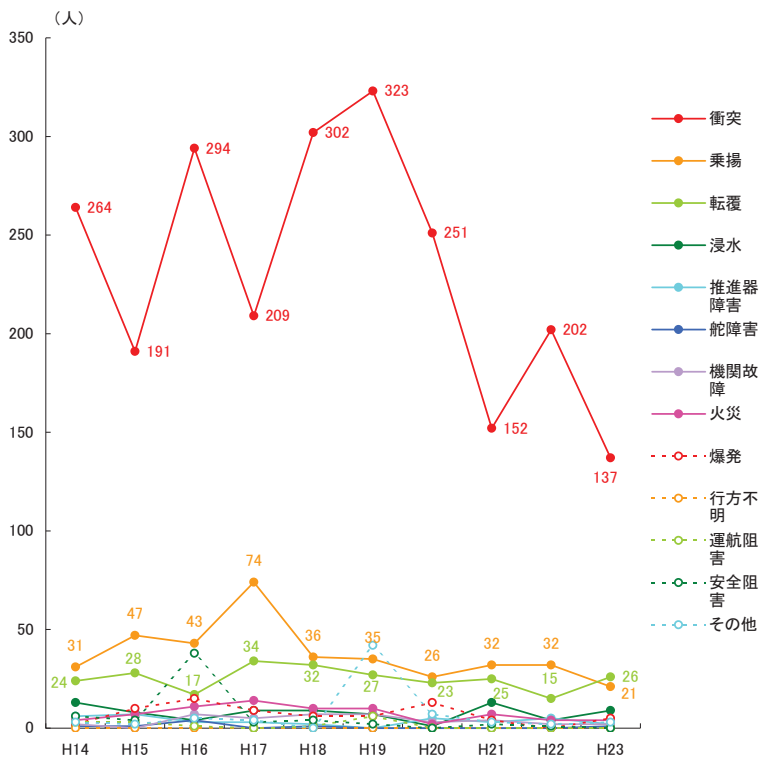
第 I - 15 図 負傷者を伴う事故の事故種類別による事故隻数の推移



単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	156	131	168	130	116	128	129	106	124	93
乗揚	15	24	19	22	19	21	16	18	21	11
転覆	16	17	14	18	18	21	16	15	11	14
浸水	8	5	3	7	3	4	1	7	3	5
推進器障害	5	7	3	3	2	0	5	2	5	2
舵障害	1	1	3	0	1	0	0	0	0	1
機関故障	2	0	6	4	3	4	3	4	2	2
火災	3	4	7	8	5	7	2	3	4	4
爆発	2	4	8	6	2	2	6	3	0	4
行方不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運航阻害	2	3	1	0	1	2	0	0	0	0
安全阻害	3	2	9	3	2	1	0	2	1	0
其他	3	2	1	4	0	5	4	3	2	3
計	216	200	242	205	172	191	178	163	173	139

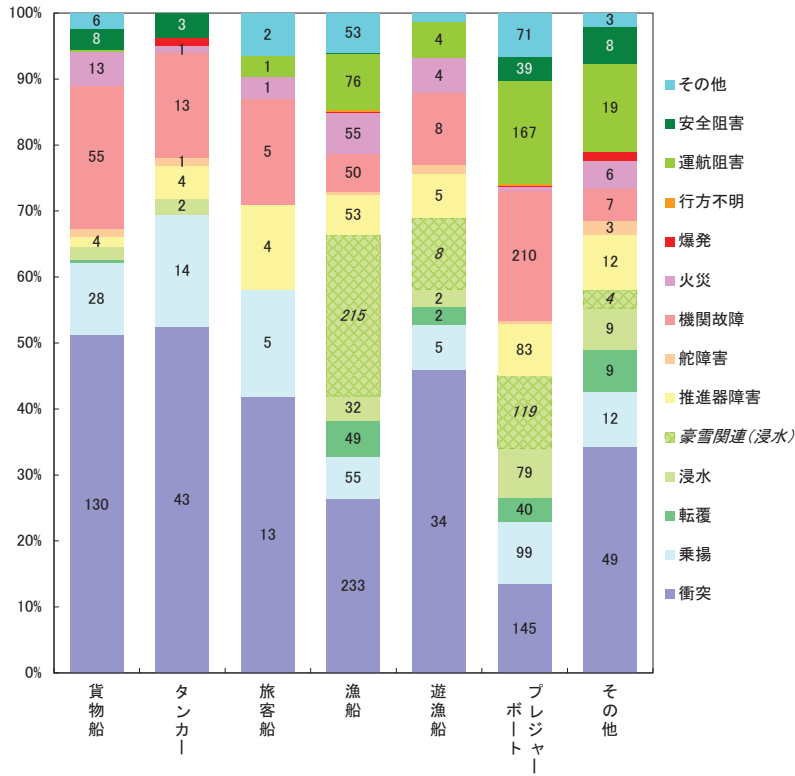
第 I - 16 図 負傷者を伴う事故の事故種類別による負傷者数の推移



単位: 人

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	264	191	294	209	302	323	251	152	202	137
乗揚	31	47	43	74	36	35	26	32	32	21
転覆	24	28	17	34	32	27	23	25	15	26
浸水	13	8	4	9	9	7	1	13	4	9
推進器障害	6	7	3	3	2	0	5	3	5	2
舵障害	1	1	4	0	1	0	0	0	0	1
機関故障	2	0	7	5	7	7	3	4	2	2
火災	4	7	11	14	10	10	2	7	4	4
爆発	2	10	15	9	6	6	13	4	0	5
行方不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運航阻害	3	3	1	0	1	6	0	0	0	0
安全阻害	6	4	38	3	4	2	0	2	1	0
其他	3	2	5	4	0	42	7	3	2	3
計	359	308	442	364	410	465	331	245	267	210

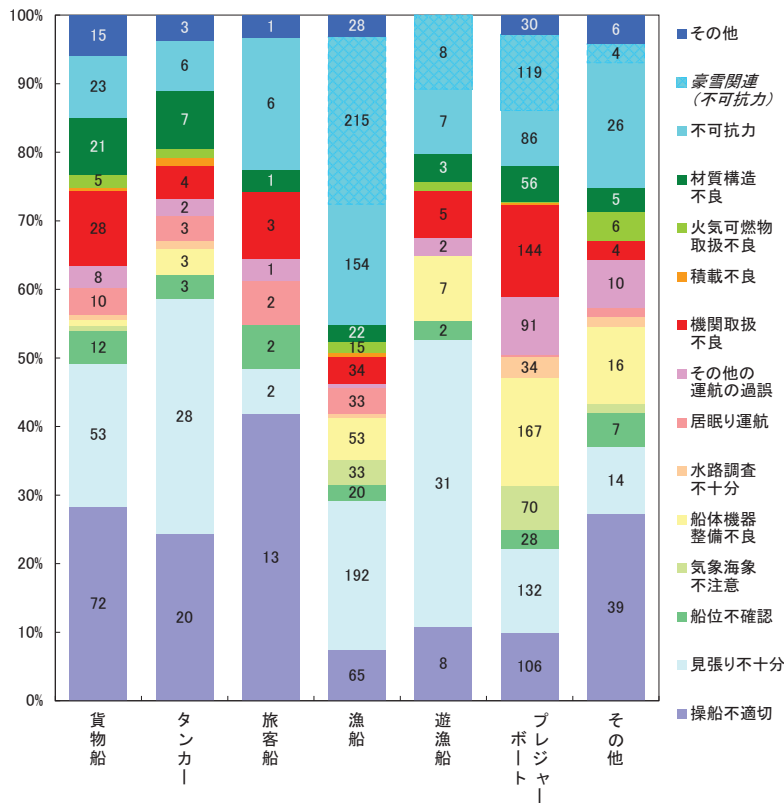
第 I - 17 図 船舶種類別・事故種類別による事故発生状況(平成23年)



	貨物船	タンカー	旅客船	漁船	遊漁船	プレジャーボート	その他	計
衝突	130	43	13	233	34	145	49	647
乗揚	28	14	5	55	5	99	12	218
転覆	1			49	2	40	9	101
浸水	5	2		32 (215)	2 (8)	79 (119)	9 (4)	129 (346)
推進器障害	4	4	4	53	5	83	12	165
舵障害	3	1		5	1	6	3	19
機関故障	55	13	5	50	8	210	7	348
火災	13	1	1	55	4	7	6	87
爆発		1		1		1	2	5
行方不明				2		3		5
運航障害	1		1	76	4	167	19	268
安全阻害	8	3		1		39	8	59
その他	6		2	53	1	71	3	136
計	254	82	31	665 (215)	66 (8)	950 (119)	139 (4)	2187 (346)

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

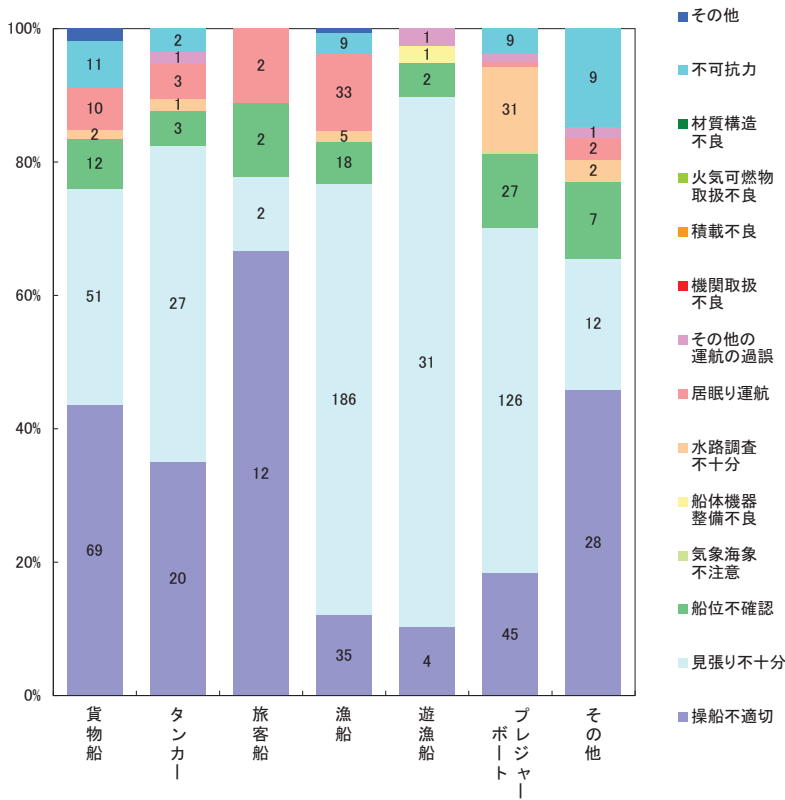
第 I - 18 図 船舶種類別・原因別による事故発生状況(平成23年)



	貨物船	タンカー	旅客船	漁船	遊漁船	プレジャーボート	その他	計		
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	72	20	13	65	8	106	39	323
		見張り不十分	53	28	2	192	31	132	14	452
		船位不確認	12	3	2	20	2	28	7	74
		気象海象不注意	2	0	0	33	0	70	2	107
		船体機器整備不良	2	3	0	53	7	167	16	248
		水路調査不十分	2	1	0	5	0	34	2	44
		居眠り運航	10	3	2	33	0	2	2	52
		その他の運航の過誤	8	2	1	6	2	91	10	120
機関取扱不良	28	4	3	34	5	144	4	222		
積載不良	1	1	0	5	0	2	0	9		
火気可燃物取扱不良	5	1	0	15	1	2	6	30		
材質構造不良	21	7	1	22	3	56	5	115		
不可抗力	23	6	6	154 (215)	7 (8)	86 (119)	26 (4)	308 (346)		
その他	15	3	1	28	0	30	6	83		
計	254	82	31	665 (215)	66 (8)	950 (119)	139 (4)	2187 (346)		

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

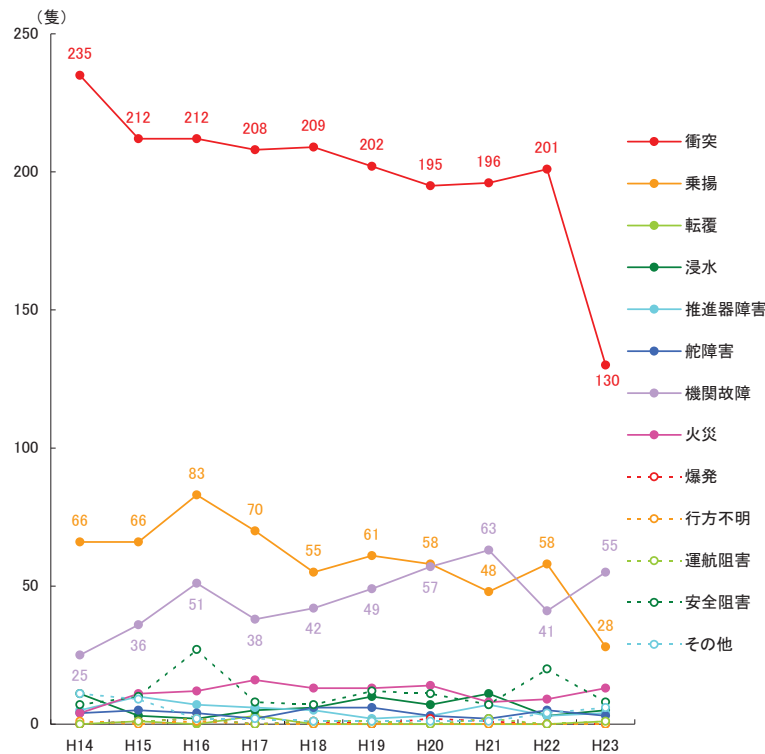
第 I - 19 図 船舶種類別・原因別による事故(衝突・乗揚のみ)発生状況(平成23年)



単位:隻

		貨物船	タンカー	旅客船	漁船	遊漁船	プレジャーボート	その他	計	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	69	20	12	35	4	45	28	213
		見張り不十分	51	27	2	186	31	126	12	435
		船位不確認	12	3	2	18	2	27	7	71
		気象海象不注意	0	0	0	0	0	1	0	1
		船体機器整備不良	0	0	0	0	1	0	0	1
		水路調査不十分	2	1	0	5	0	31	2	41
		居眠り運航	10	3	2	33	0	2	2	52
		その他の運航の過誤	0	1	0	0	1	3	1	6
		機関取扱不良	0	0	0	0	0	0	0	0
	積載不良	0	0	0	0	0	0	0	0	
火気可燃物取扱不良	0	0	0	0	0	0	0	0		
材質構造不良	0	0	0	0	0	0	0	0		
不可抗力	11	2	0	9	0	9	9	9	40	
その他	3	0	0	2	0	0	0	0	5	
計		158	57	18	288	39	244	61	865	

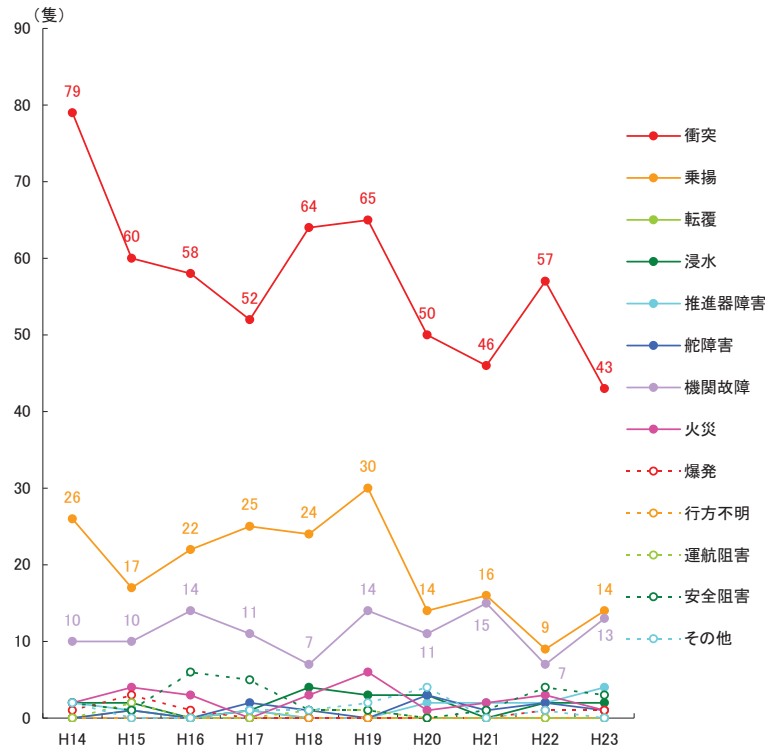
第 I - 20 図 貨物船事故の事故種類別による事故隻数の推移



単位:隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	235	212	212	208	209	202	195	196	201	130
乗揚	66	66	83	70	55	61	58	48	58	28
転覆	0	1	0	3	0	0	0	0	0	1
浸水	11	3	2	5	6	10	7	11	3	5
推進器障害	5	10	7	6	5	2	3	7	3	4
舵障害	4	5	4	2	6	6	3	2	5	3
機関故障	25	36	51	38	42	49	57	63	41	55
火災	4	11	12	16	13	13	14	8	9	13
爆発	0	1	2	0	1	0	2	1	0	0
行方不明	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
運航阻害	0	1	2	0	1	1	0	2	0	1
安全阻害	7	10	27	8	7	12	11	7	20	8
その他	11	9	2	2	1	1	1	1	4	6
計	369	365	405	358	346	357	351	346	344	254

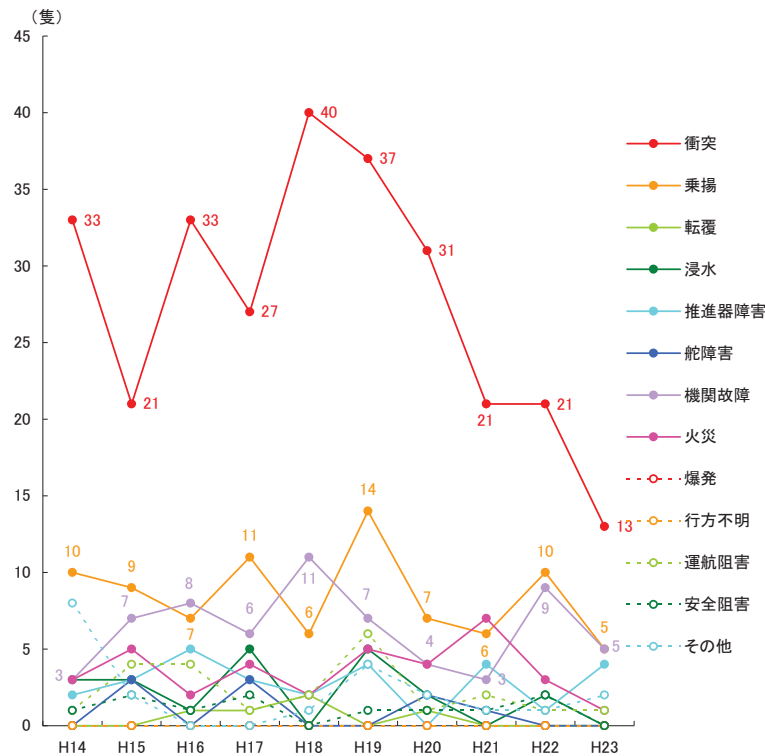
第 I - 21 図 タンカー事故の事故種類別による事故隻数の推移



単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	79	60	58	52	64	65	50	46	57	43
乗揚	26	17	22	25	24	30	14	16	9	14
転覆	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
浸水	2	2	0	1	4	3	3	0	2	2
推進器障害	2	1	0	1	0	0	2	2	2	4
舵障害	0	1	0	2	1	0	3	1	2	1
機関故障	10	10	14	11	7	14	11	15	7	13
火災	2	4	3	0	3	6	1	2	3	1
爆発	1	3	1	0	0	0	0	0	1	1
行方不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運航阻害	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0
安全阻害	2	1	6	5	1	1	0	1	4	3
その他	2	0	0	1	1	2	4	0	1	0
計	126	102	104	99	106	122	88	83	88	82

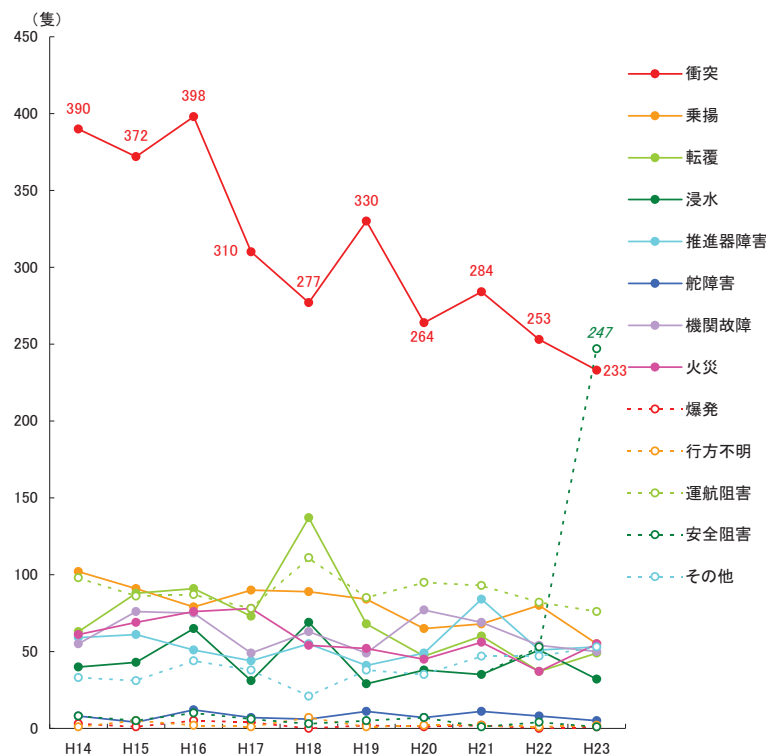
第 I - 22 図 旅客船事故の事故種類別による事故隻数の推移



単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	33	21	33	27	40	37	31	21	21	13
乗揚	10	9	7	11	6	14	7	6	10	5
転覆	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0
浸水	3	3	1	5	0	5	2	0	2	0
推進器障害	2	3	5	3	2	4	0	4	1	4
舵障害	0	3	0	3	0	0	2	1	0	0
機関故障	3	7	8	6	11	7	4	3	9	5
火災	3	5	2	4	2	5	4	7	3	1
爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行方不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運航阻害	1	4	4	1	2	6	1	2	1	1
安全阻害	1	2	1	2	0	1	1	1	2	0
その他	8	2	0	0	1	4	2	1	1	2
計	64	59	62	63	66	83	55	46	50	31

第 I - 23 図 漁船事故の事故種類別による事故隻数の推移



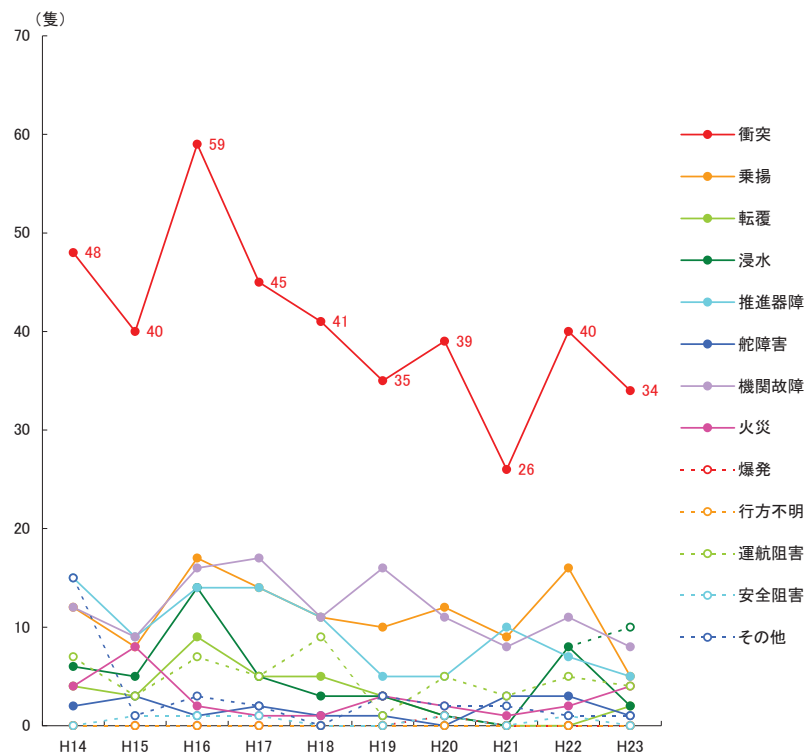
単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	390	372	398	310	277	330	264	284	253	233
乗揚	102	91	79	90	89	84	65	68	80	55
転覆	63	88	91	73	137	68	47	60	37	49
浸水	40	43	65	31	69	29	38	35	51 (2)	32 (215)
推進器障害	59	61	51	44	55	41	49	84	51	53
舵障害	8	4	12	7	6	11	7	11	8	5
機関故障	55	76	75	49	63	49	77	69	54	50
火災	61	69	76	78	54	52	45	56	37	55
爆発	3	1	5	4	0	2	1	2	0	1
行方不明	1	5	2	1	7	1	2	2	1	2
運航阻害	98	86	87	78	111	85	95	93	82	76
安全阻害	8	5	10	6	3	5	7	1	4	1
その他	33	31	44	38	21	38	35	47	47	53
計	921	932	995	809	892	795	732	812	705 (2)	665 (215)

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

第 I - 24 図 遊漁船事故の事故種類別による事故隻数の推移



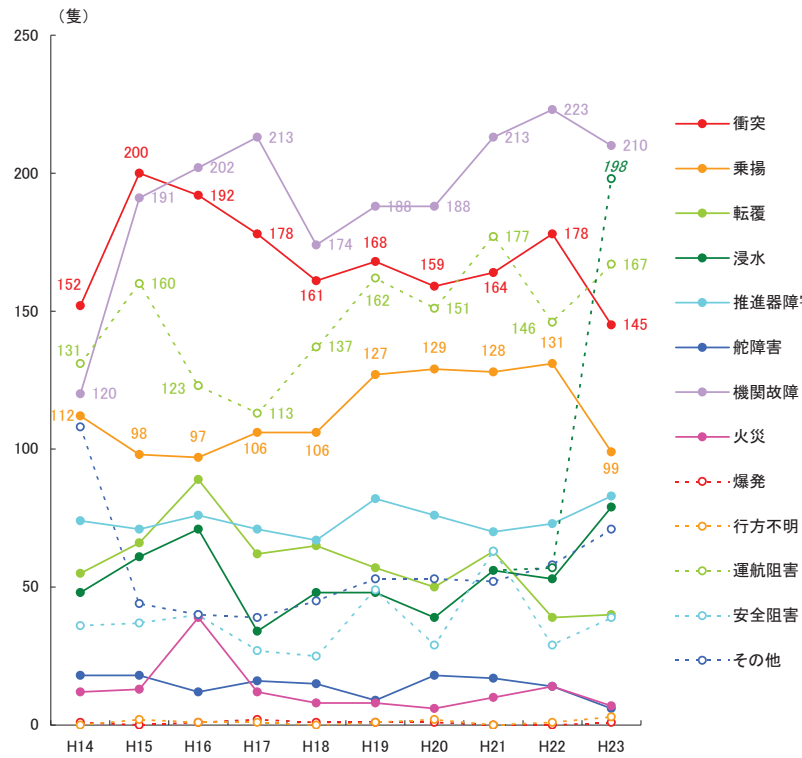
単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	48	40	59	45	41	35	39	26	40	34
乗揚	12	8	17	14	11	10	12	9	16	5
転覆	4	3	9	5	5	3	1	0	0	2
浸水	6	5	14	5	3	3	1	0	8	2 (8)
推進器障害	15	9	14	14	11	5	5	10	7	5
舵障害	2	3	1	2	1	1	0	3	3	1
機関故障	12	9	16	17	11	16	11	8	11	8
火災	4	8	2	1	1	3	2	1	2	4
爆発	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
行方不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運航阻害	7	3	7	5	9	1	5	3	5	4
安全阻害	0	1	1	1	0	0	1	0	1	0
その他	15	1	3	2	0	3	2	2	1	1
計	125	90	143	111	93	80	80	62	94	66 (8)

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

第 I - 25 図 プレジャーボート事故の事故種類別による事故隻数の推移



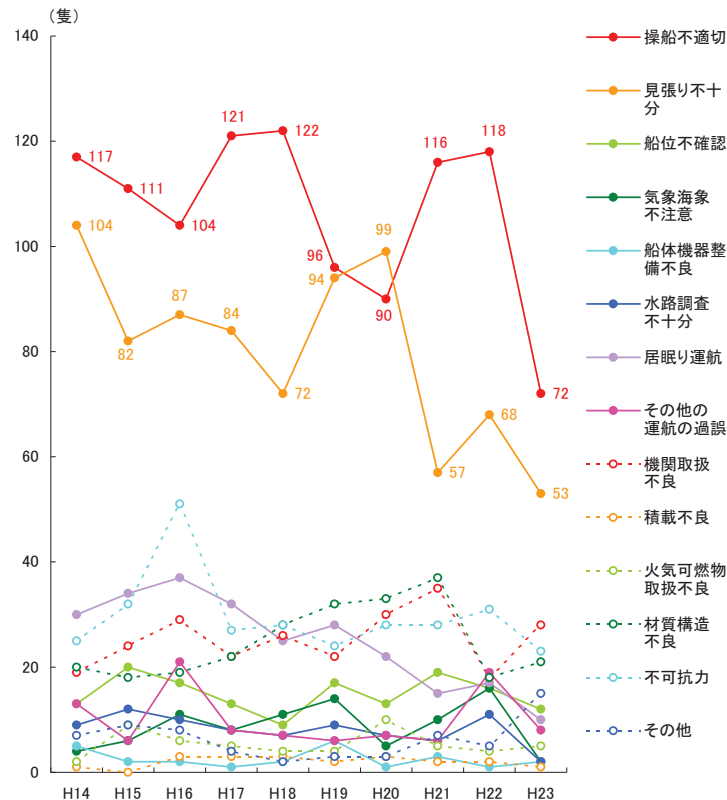
単位:隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	152	200	192	178	161	168	159	164	178	145
乗揚	112	98	97	106	106	127	129	128	131	99
転覆	55	66	89	62	65	57	50	63	39	40
浸水	48	61	71	34	48	48	39	56	53	79
推進器障害	74	71	76	71	67	82	76	70	73	83
舵障害	18	18	12	16	15	9	18	17	14	6
機関故障	120	191	202	213	174	188	188	213	223	210
火災	12	13	39	12	8	8	6	10	14	7
爆発	1	0	1	2	1	1	1	0	0	1
行方不明	0	2	1	1	0	1	2	0	1	3
運航阻害	131	160	123	113	137	162	151	177	146	167
安全阻害	36	37	40	27	25	49	29	63	29	39
その他	108	44	40	39	45	53	53	52	58	71
計	867	961	983	874	852	953	901	1013	959	950

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

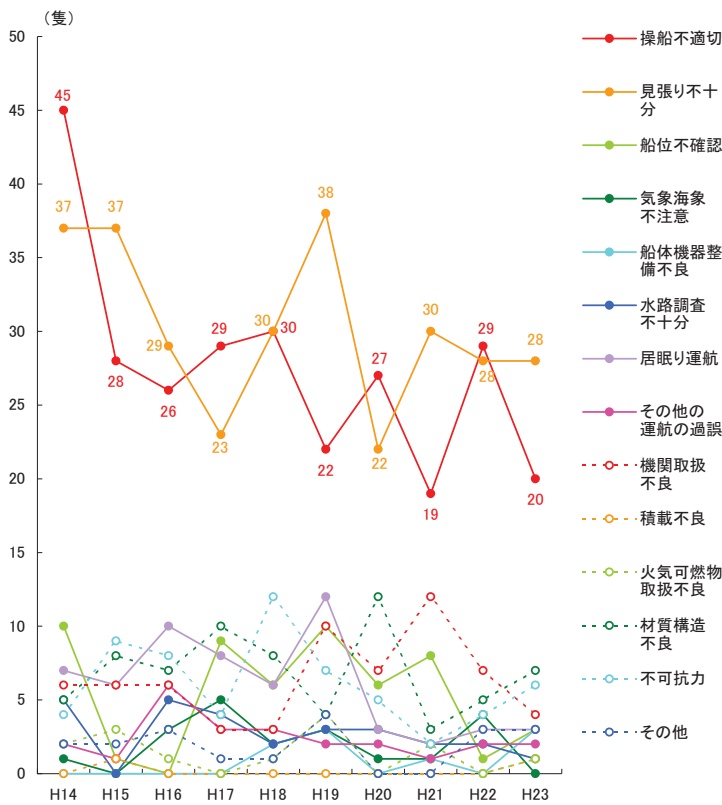
第 I - 26 図 貨物船事故の原因別による事故隻数の推移



単位:隻

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	117	111	104	121	122	96	90	116	118	72
		見張り不十分	104	82	87	84	72	94	99	57	68	53
		船位不確認	13	20	17	13	9	17	13	19	16	12
		気象海象不注意	4	6	11	8	11	14	5	10	16	2
		船体機器整備不良	5	2	2	1	2	6	1	3	1	2
		水路調査不十分	9	12	10	8	7	9	7	6	11	2
		居眠り運航	30	34	37	32	25	28	22	15	17	10
		その他の運航の過誤	13	6	21	8	7	6	7	6	19	8
	機関取扱不良	19	24	29	22	26	22	30	35	18	28	
	積載不良	1	0	3	3	3	2	3	2	2	1	
火気可燃物取扱不良	2	9	6	5	4	4	10	5	4	5		
材質構造不良	20	18	19	22	28	32	33	37	18	21		
不可抗力	25	32	51	27	28	24	28	28	31	23		
その他	7	9	8	4	2	3	3	7	5	15		
計	369	365	405	358	346	357	351	346	344	254		

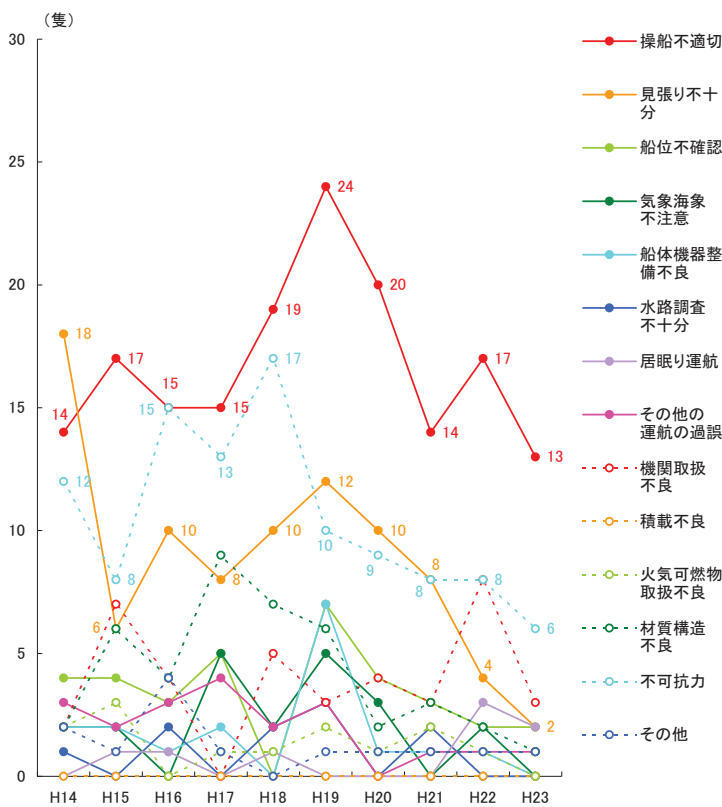
第 I - 27 図 タンカー事故の原因別による事故隻数の推移



単位:隻

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	45	28	26	29	30	22	27	19	29	20
		見張り不十分	37	37	29	23	30	38	22	30	28	28
		船位不確認	10	1	0	9	6	10	6	8	1	3
		気象海象不注意	1	0	3	5	2	3	1	1	4	0
		船体機器整備不良	0	0	0	0	2	3	0	1	0	3
		水路調査不十分	5	0	5	4	2	3	3	2	2	1
		居眠り運航	7	6	10	8	6	12	3	2	3	3
		その他の運航の過誤	2	1	6	3	3	2	2	1	2	2
		機関取扱不良	6	6	6	3	3	10	7	12	7	4
	積載不良	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
火気可燃物取扱不良	2	3	1	0	1	4	0	2	0	1		
材質構造不良	5	8	7	10	8	4	12	3	5	7		
不可抗力	4	9	8	4	12	7	5	2	4	6		
その他	2	2	3	1	1	4	0	0	3	3		
計		126	102	104	99	106	122	88	83	88	82	

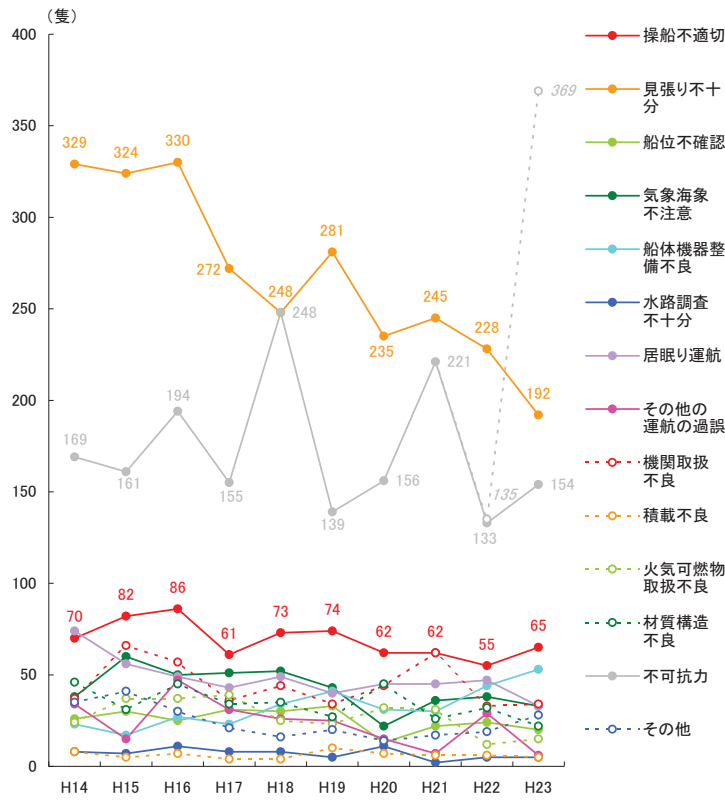
第 I - 28 図 旅客船事故の原因別による事故隻数の推移



単位:隻

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	14	17	15	15	19	24	20	14	17	13
		見張り不十分	18	6	10	8	10	12	10	8	4	2
		船位不確認	4	4	3	5	0	7	4	3	2	2
		気象海象不注意	2	2	0	5	2	5	3	0	2	0
		船体機器整備不良	2	2	1	2	0	7	1	1	1	0
		水路調査不十分	1	0	2	0	2	3	0	2	0	0
		居眠り運航	0	1	1	0	1	0	0	0	3	2
		その他の運航の過誤	3	2	3	4	2	3	0	1	1	1
		機関取扱不良	2	7	4	0	5	3	4	3	8	3
	積載不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
火気可燃物取扱不良	2	3	0	1	1	2	1	2	1	0		
材質構造不良	2	6	4	9	7	6	2	3	2	1		
不可抗力	12	8	15	13	17	10	9	8	8	6		
その他	2	1	4	1	0	1	1	1	1	1		
計		64	59	62	63	66	83	55	46	50	31	

第 I - 29 図 漁船事故の原因別による事故隻数の推移



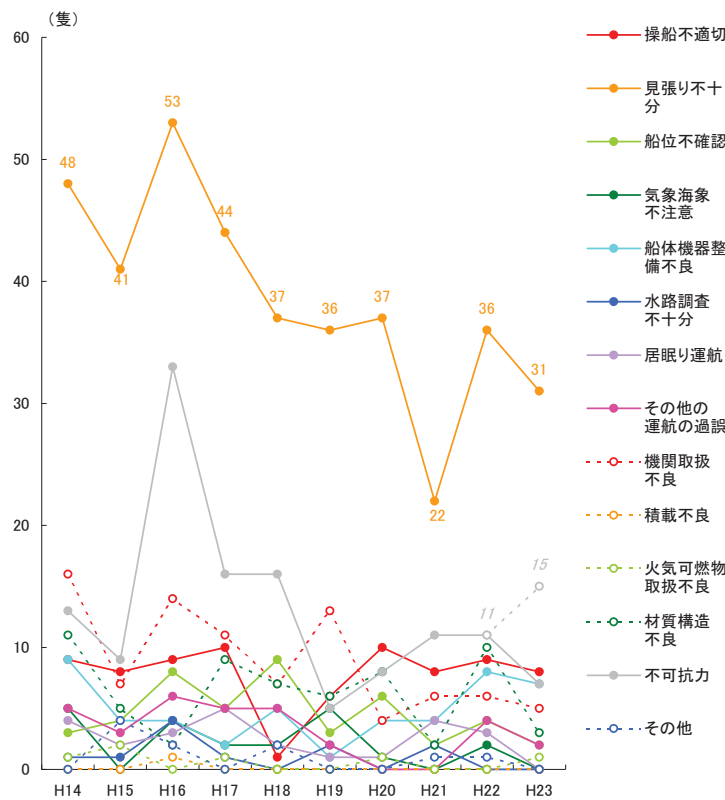
※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

単位: 隻

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	70	82	86	61	73	74	62	62	55	65
		見張り不十分	329	324	330	272	248	281	235	245	228	192
		船位不確認	26	30	25	31	30	33	13	22	24	20
		気象海象不注意	38	60	50	51	52	43	22	36	38	33
		船体機器整備不良	23	17	27	23	34	41	31	30	44	53
		水路調査不十分	8	7	11	8	8	5	11	2	5	5
		居眠り運航	74	56	49	43	49	40	45	45	47	33
	その他の運航の過誤	34	15	47	31	26	25	15	7	29	6	
	機関取扱不良	37	66	57	36	44	34	44	62	33	34	
	積載不良	8	5	7	4	4	10	7	6	6	5	
火気可燃物取扱不良	24	37	37	39	25	23	32	31	12	15		
材質構造不良	46	31	45	34	35	27	45	26	32	22		
不可抗力	169	161	194	155	248	139	156	221	133 (2)	154 (215)		
その他	35	41	30	21	16	20	14	17	19	28		
計	921	932	995	809	892	795	732	812	705 (2)	665 (215)		

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

第 I - 30 図 遊漁船事故の原因別による事故隻数の推移



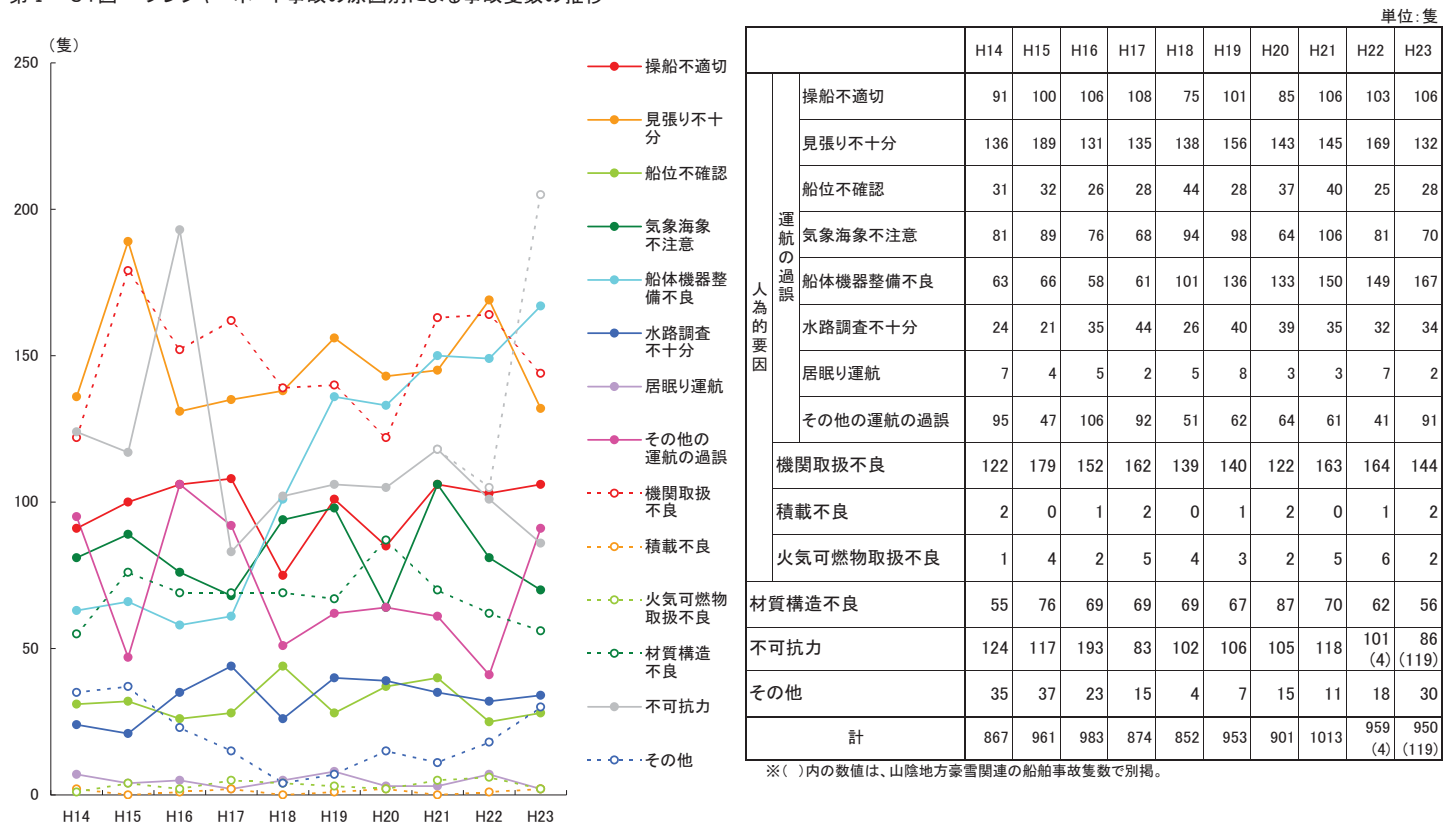
※グラフ中の破線と斜字は、山陰地方豪雪関連の船舶事故を含めた表示。

単位: 隻

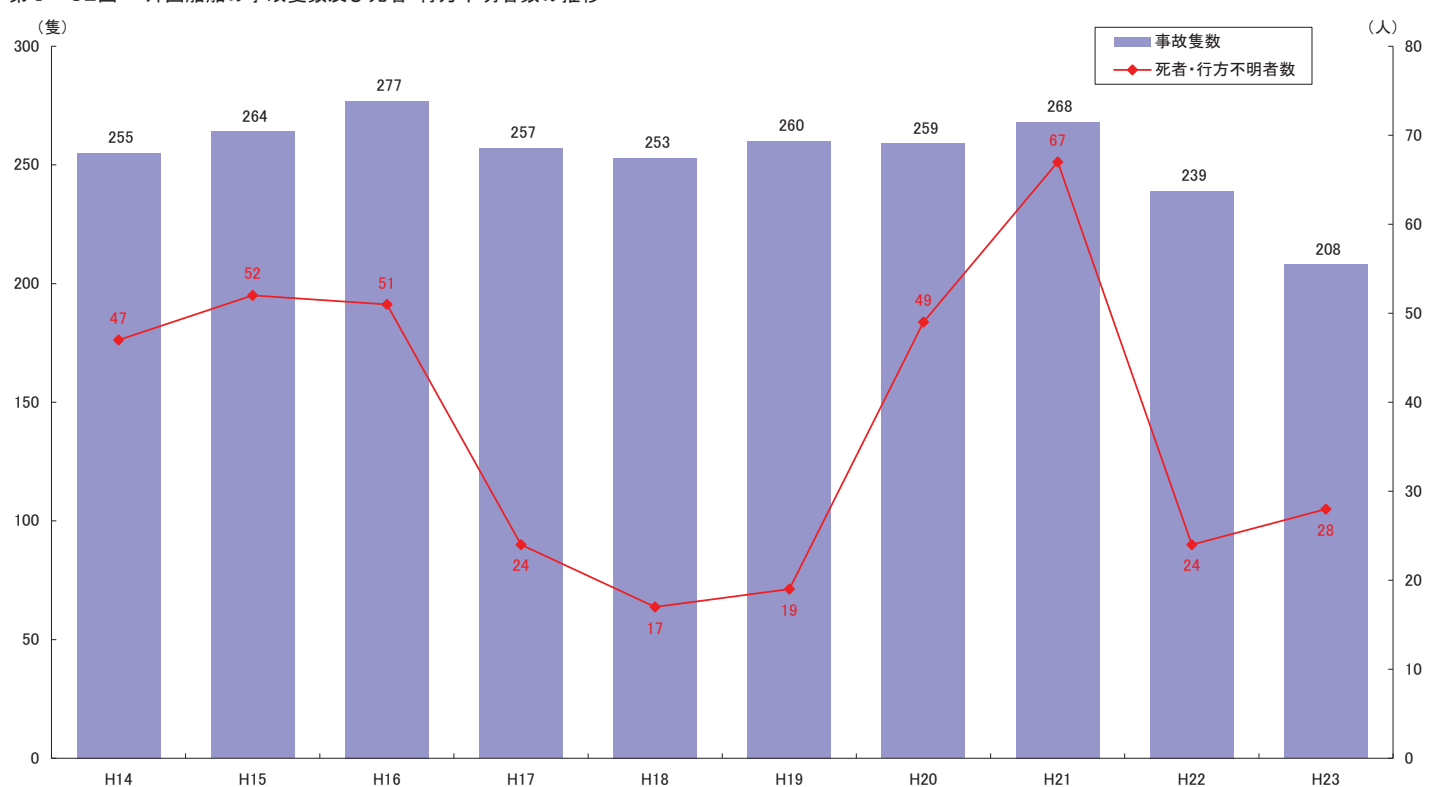
		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
人為的要因	運航の過誤	操船不適切	9	8	9	10	1	6	10	8	9	8
		見張り不十分	48	41	53	44	37	36	37	22	36	31
		船位不確認	3	4	8	5	9	3	6	2	4	2
		気象海象不注意	5	0	4	2	2	5	1	0	2	0
		船体機器整備不良	9	4	4	2	5	1	4	4	8	7
		水路調査不十分	1	1	4	1	0	2	0	2	0	0
		居眠り運航	4	2	3	5	2	1	1	4	3	0
	その他の運航の過誤	5	3	6	5	5	2	0	0	4	2	
	機関取扱不良	16	7	14	11	7	13	4	6	6	5	
	積載不良	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
火気可燃物取扱不良	1	2	0	1	0	0	1	0	0	1		
材質構造不良	11	5	2	9	7	6	8	2	10	3		
不可抗力	13	9	33	16	16	5	8	11	11 (0)	7 (8)		
その他	0	4	2	0	2	0	0	1	1	0		
計	125	90	143	111	93	80	80	62	94 (0)	66 (8)		

※()内の数値は、山陰地方豪雪関連の船舶事故隻数で別掲。

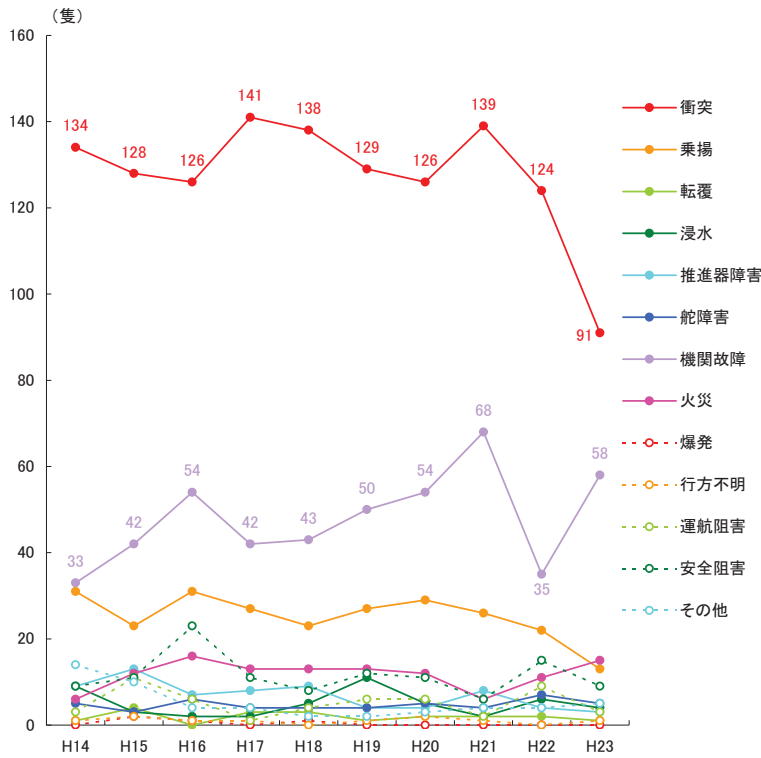
第 I - 31 図 プレジャーボート事故の原因別による事故隻数の推移



第 I - 32 図 外国船舶の事故隻数及び死者・行方不明者数の推移



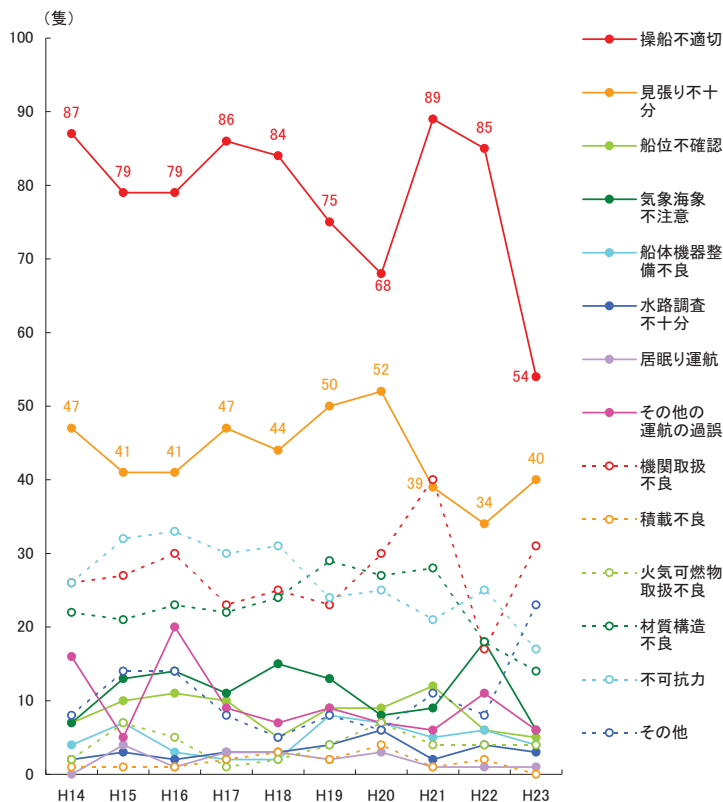
第 I - 33 図 外国船舶事故の事故種類別による事故隻数の推移



単位: 隻

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
衝突	134	128	126	141	138	129	126	139	124	91
乗揚	31	23	31	27	23	27	29	26	22	13
転覆	1	4	0	3	3	1	2	2	2	1
浸水	9	3	2	2	5	11	5	2	6	4
推進器障害	9	13	7	8	9	4	4	8	4	3
舵障害	5	3	6	4	4	4	5	4	7	5
機関故障	33	42	54	42	43	50	54	68	35	58
火災	6	12	16	13	13	13	12	6	11	15
爆発	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0
行方不明	1	2	1	1	0	1	2	1	0	1
運航阻害	3	11	6	1	4	6	6	2	9	3
安全阻害	9	11	23	11	8	12	11	6	15	9
その他	14	10	4	4	2	2	3	4	4	5
計	255	264	277	257	253	260	259	268	239	208

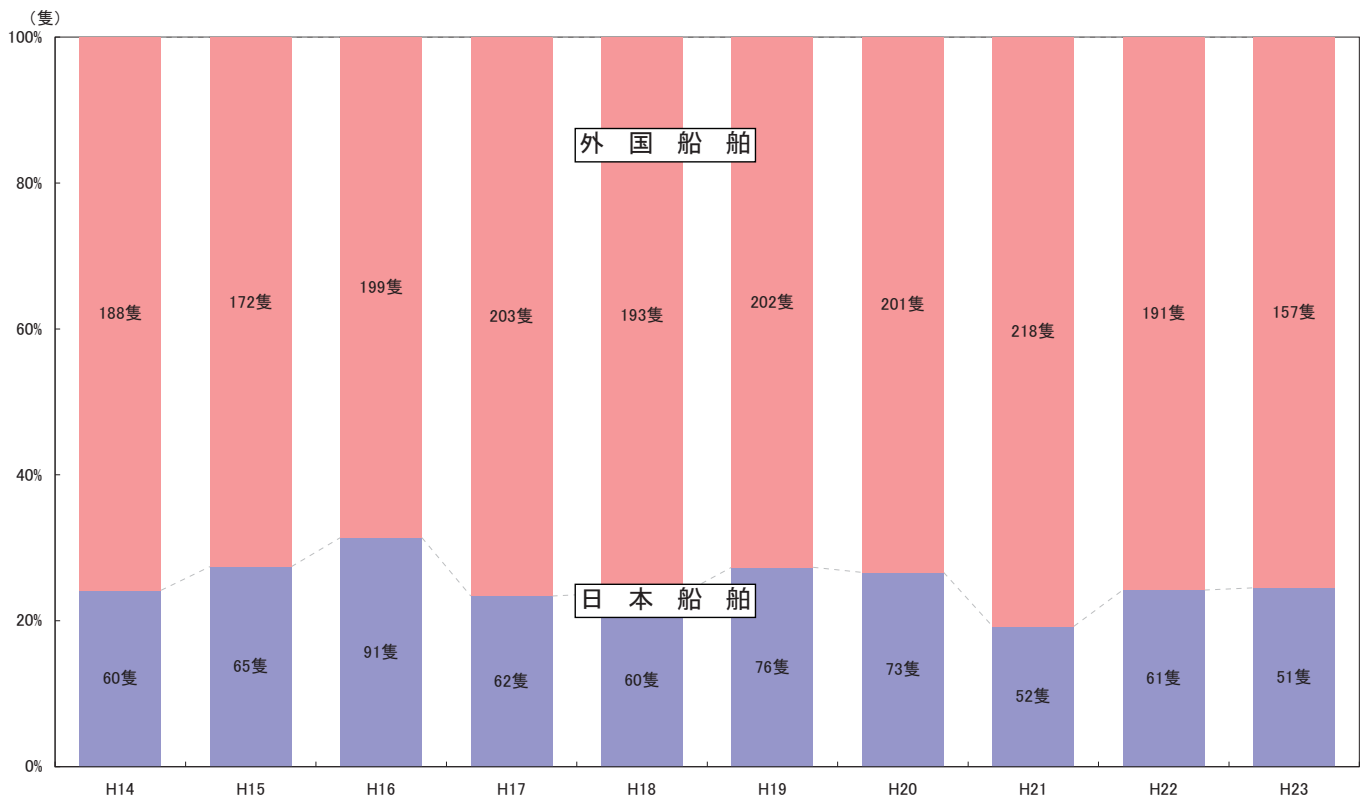
第 I - 34 図 外国船舶事故の原因別による事故隻数の推移



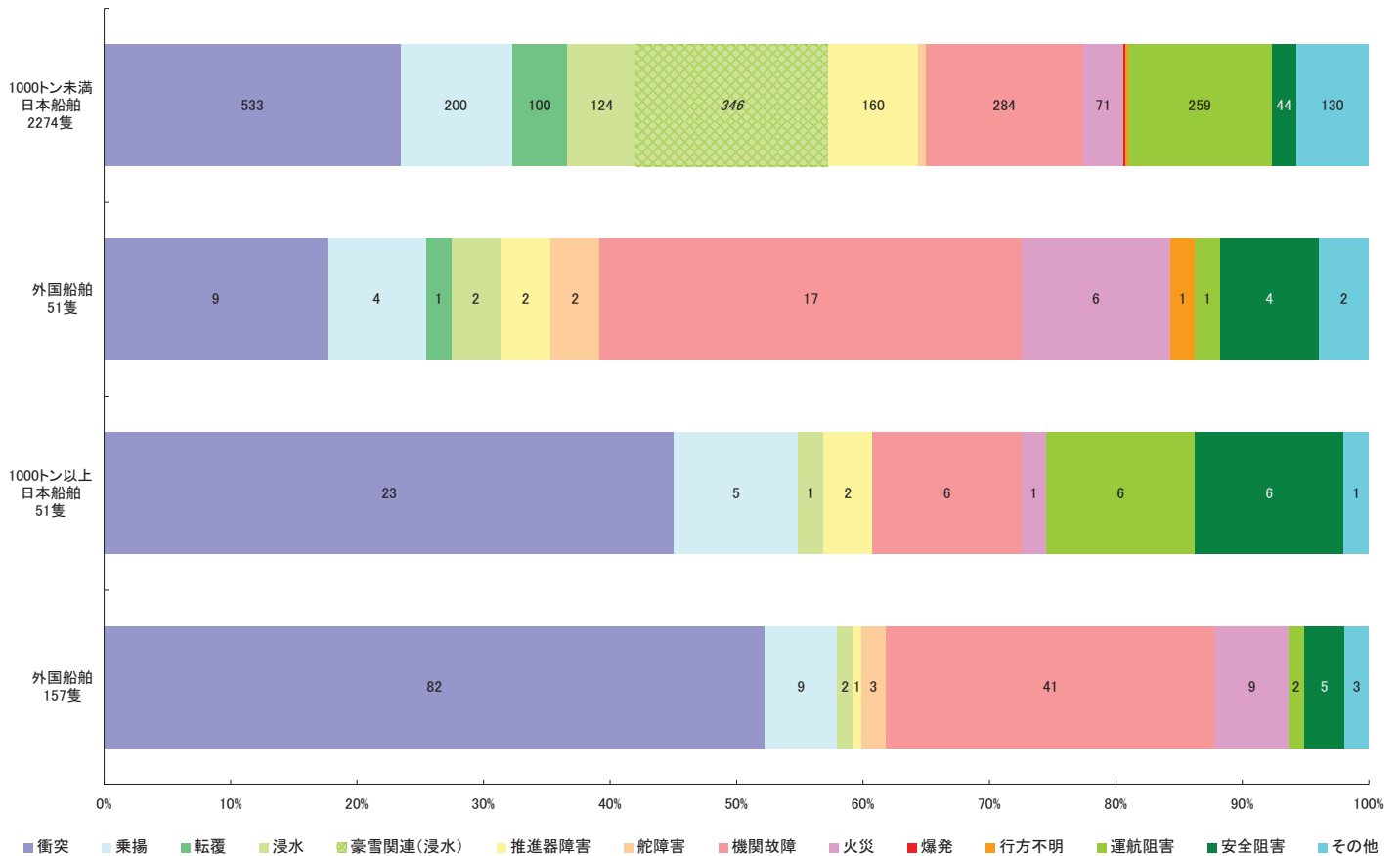
単位: 隻

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
人為的要因	運航の過誤										
	操船不適切	87	79	79	86	84	75	68	89	85	54
	見張り不十分	47	41	41	47	44	50	52	39	34	40
	船位不確認	7	10	11	10	5	9	9	12	6	5
	気象海象不注意	7	13	14	11	15	13	8	9	18	6
	船体機器整備不良	4	7	3	2	2	8	7	5	6	4
	水路調査不十分	2	3	2	3	3	4	6	2	4	3
	居眠り運航	0	4	1	3	3	2	3	1	1	1
その他の運航の過誤	16	5	20	9	7	9	7	6	11	6	
機関取扱不良	26	27	30	23	25	23	30	40	17	31	
積載不良	1	1	1	2	3	2	4	1	2	0	
火気可燃物取扱不良	2	7	5	1	2	4	7	4	4	4	
材質構造不良	22	21	23	22	24	29	27	28	18	14	
不可抗力	26	32	33	30	31	24	25	21	25	17	
その他	8	14	14	8	5	8	6	11	8	23	
計	255	264	277	257	253	260	259	268	239	208	

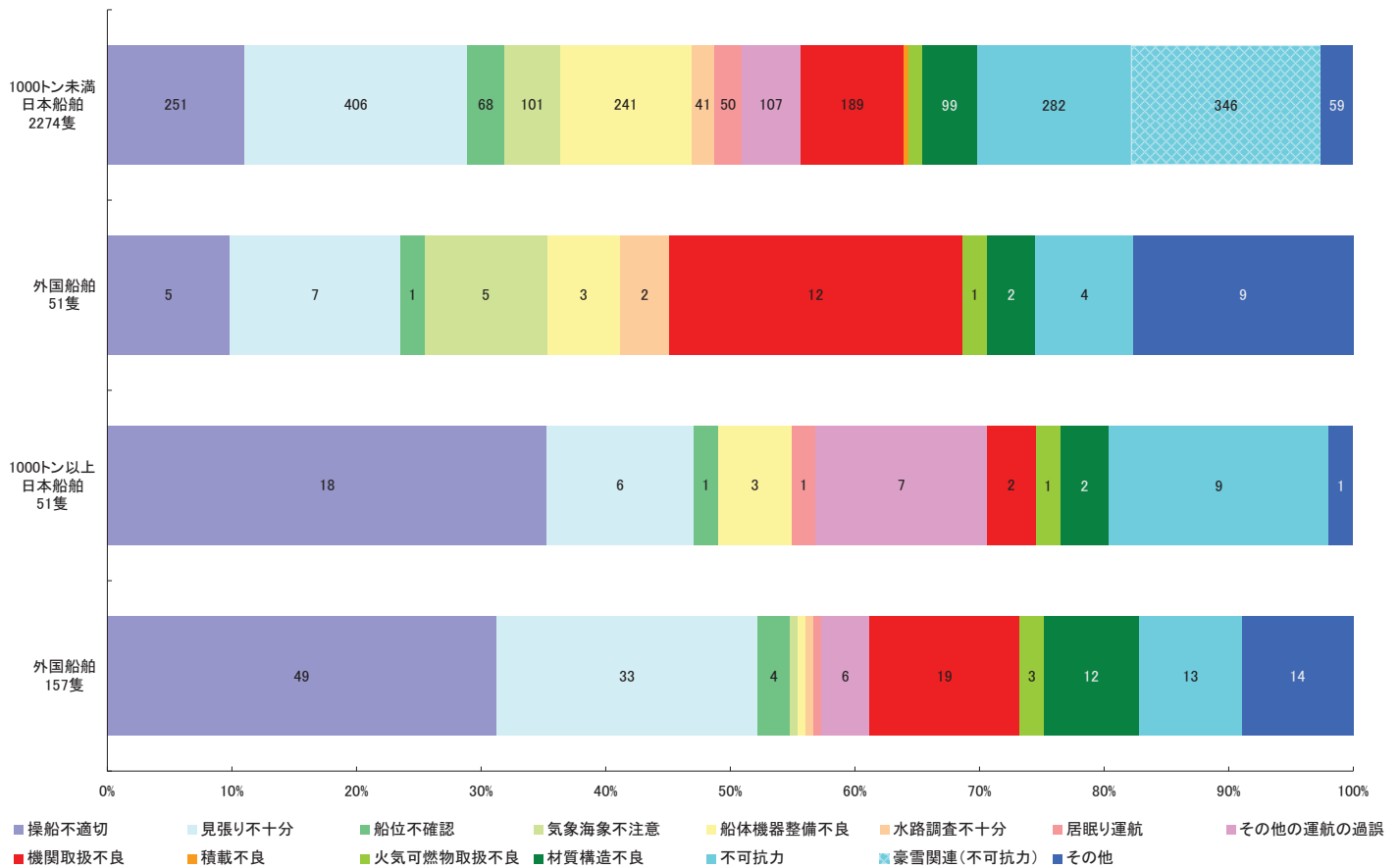
第 I - 35 図 総トン数1,000トン以上の事故隻数の割合



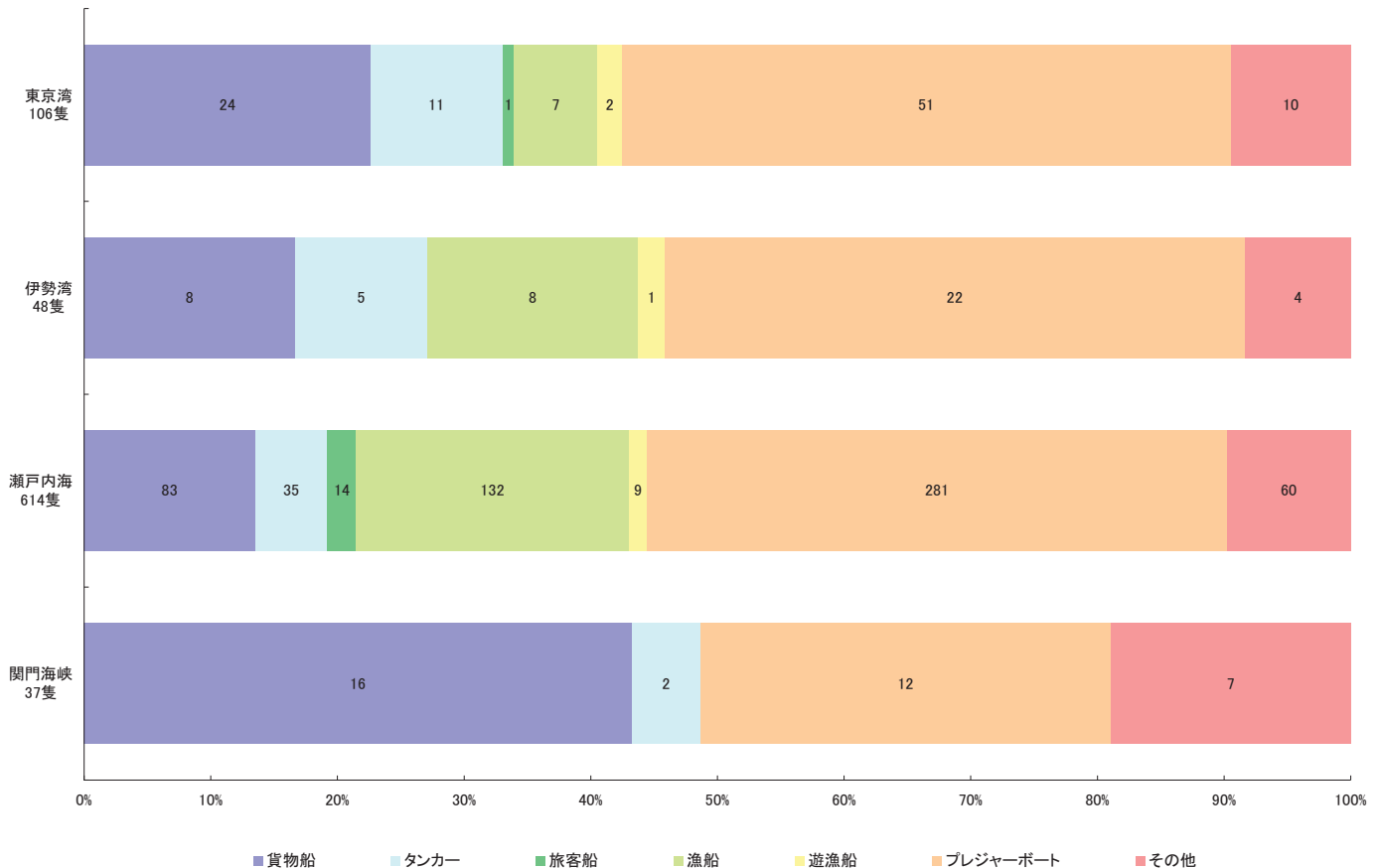
第 I - 36 図 日本船舶・外国船舶事故の事故種類別発生状況比較(平成23年)



第 I - 37 図 日本船舶・外国船舶事故の原因別発生状況比較(平成23年)



第 I - 38 図 ふくそう海域(東京湾、伊勢湾、瀬戸内海及び関門海峡)における事故発生状況(平成23年)



第Ⅱ-1表 乗船中の事故及び海浜事故発生状況の前年との比較

1. 総数 (単位:人)

	平成22年		平成23年		増減		
	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	
乗船中の事故	944	228	855	228	△ 89	0	
海浜事故	マリレジャーに関する海浜事故	846	312	759	234	△ 87	△ 78
	マリレジャー以外の海浜事故	1,168	800	1,007	666	△ 161	△ 134
	小計	2,014	1,112	1,766	900	△ 248	△ 212
計	2,958	1,340	2,621	1,128	△ 337	△ 212	

2. 乗船中の事故 (単位:人)

	平成22年		平成23年		増減	
	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者
海中転落	147	94	175	114	28	20
負傷	493	18	398	21	△ 95	3
病気	241	79	225	59	△ 16	△ 20
中毒	7	0	9	3	2	3
自殺	35	28	29	22	△ 6	△ 6
その他	21	9	19	9	△ 2	0
計	944	228	855	228	△ 89	0

3. マリレジャーに関する海浜事故 (単位:人)

	平成22年		平成23年		増減	
	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者
遊泳中	319	132	266	91	△ 53	△ 41
磯遊び中	58	32	54	29	△ 4	△ 3
釣り中	269	100	240	79	△ 29	△ 21
サーフィン中	53	7	59	7	6	0
ボードセーリング中	14	0	16	1	2	1
スキューバダイビング中	50	25	37	9	△ 13	△ 16
ウェイクボード中	15	1	14	0	△ 1	△ 1
その他	68	15	73	18	5	3
計	846	312	759	234	△ 87	△ 78

4. マリレジャー以外の海浜事故 (単位:人)

	平成22年		平成23年		増減	
	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者
岸壁等からの海中転落	326	189	318	183	△ 8	△ 6
自殺	682	508	528	408	△ 154	△ 100
その他	160	103	161	75	1	△ 28
計	1,168	800	1,007	666	△ 161	△ 134

第Ⅱ-2表 乗船中の事故及び海浜事故救助状況の前年との比較

1. 乗船中の事故 (単位:人)

		平成22年	平成23年	増減
事故者計		944	855	△ 89
救助	当庁救助	154	133	△ 21
	以外救助	202	151	△ 51
	計	356	284	△ 72
自力救助		360	343	△ 17
死者・行方不明者		228	228	0
当庁関与		416	398	△ 18

3. マリレジャー以外の海浜事故 (単位:人)

		平成22年	平成23年	増減
事故者計		1,168	1,007	△ 161
救助	当庁救助	33	31	△ 2
	以外救助	278	249	△ 29
	計	311	280	△ 31
自力救助		57	61	4
死者・行方不明者		800	666	△ 134
当庁関与		523	498	△ 25

2. マリレジャーに関する海浜事故 (単位:人)

		平成22年	平成23年	増減
事故者計		846	759	△ 87
救助	当庁救助	70	72	2
	以外救助	382	338	△ 44
	計	452	410	△ 42
自力救助		82	115	33
死者・行方不明者		312	234	△ 78
当庁関与		414	411	△ 3

4. 洋上救急実績 (単位:人)

	平成21年	平成22年	平成23年
出動件数(件)	21	33	24
傷病者(人)	21	35	24
医師・看護師等(人)	40	68	50

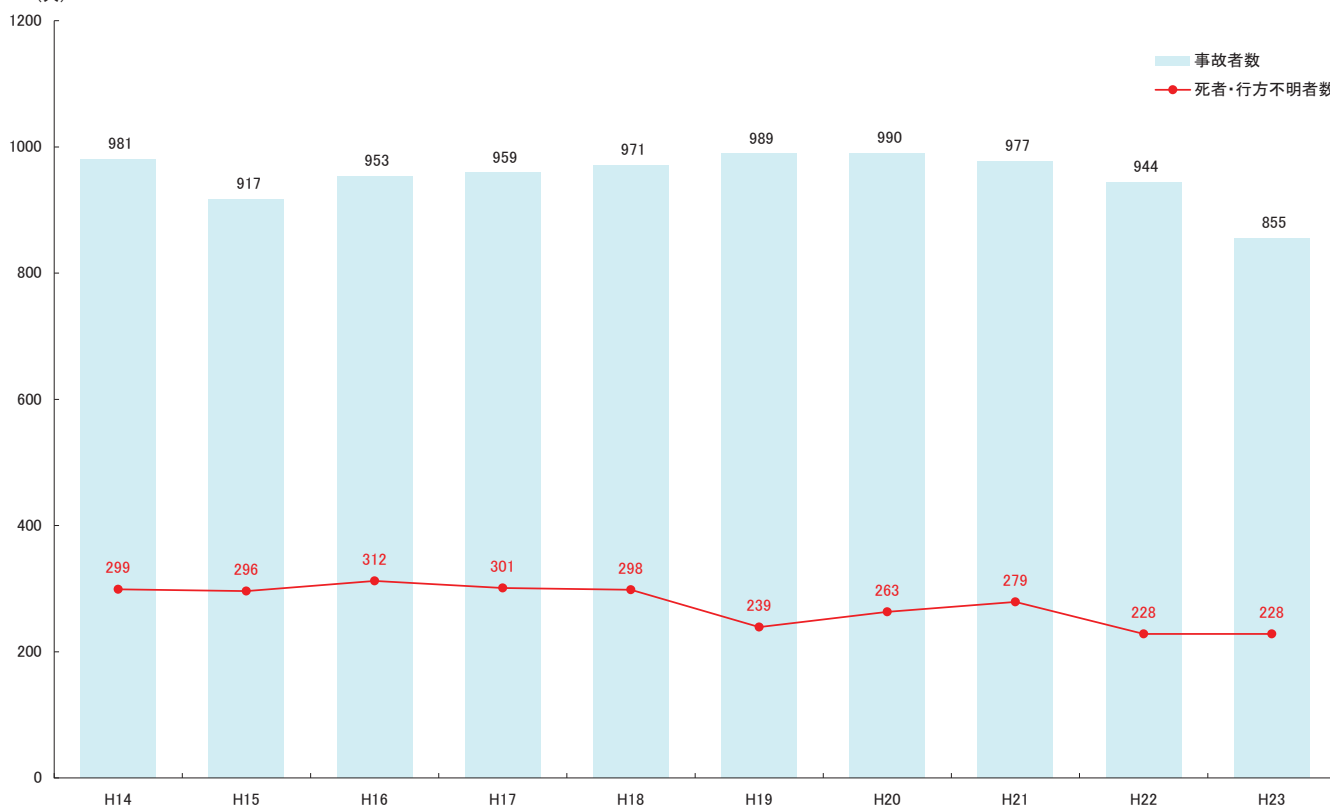
第Ⅱ-3表 船舶種類別・事故内容別乗船中の事故発生状況(平成23年)

(単位:人)

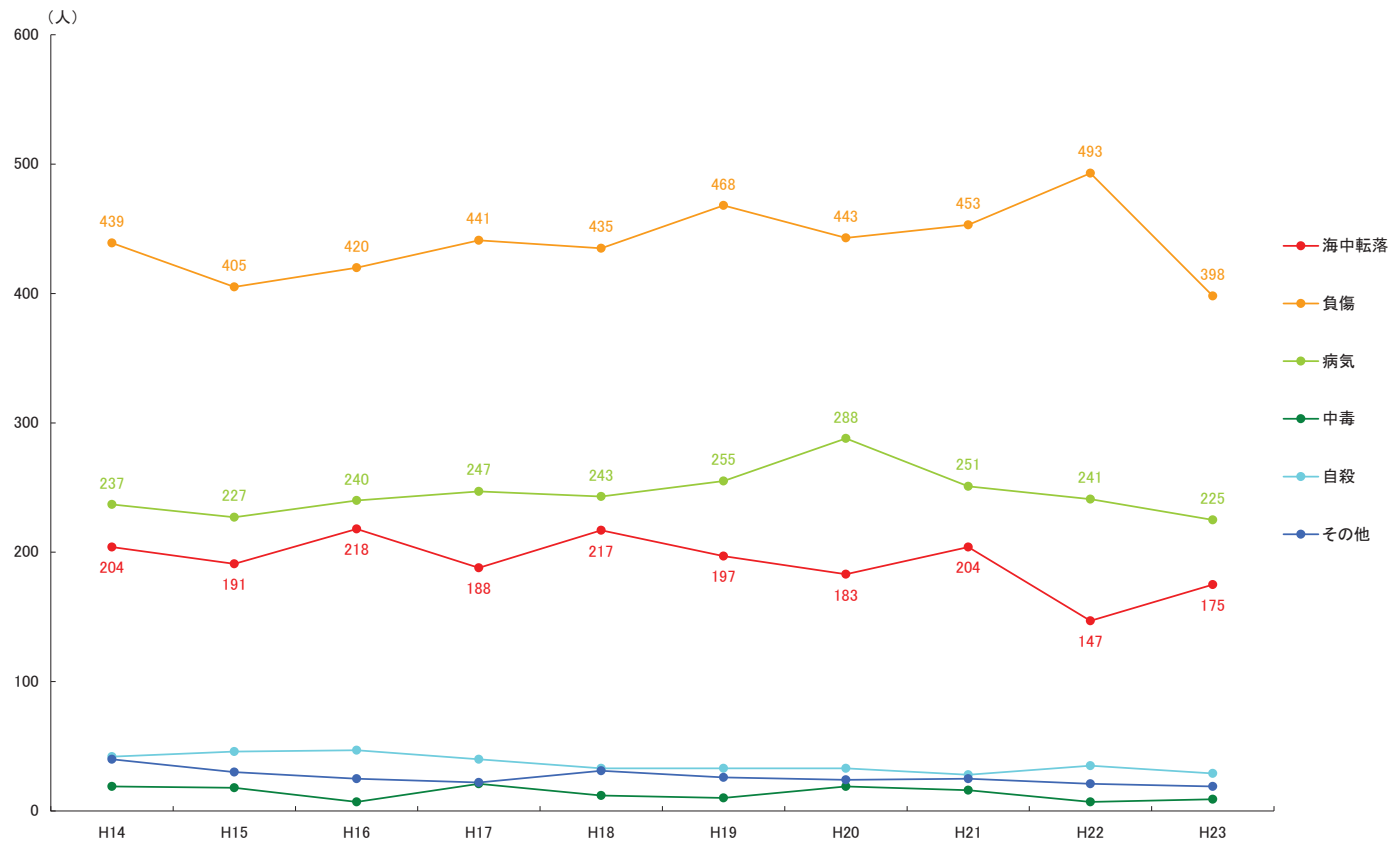
	海中転落		負傷		病気		中毒		自殺		その他		計	
	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者	事故者	死者・行方不明者
貨物船	12	10	82	7	57	12	3	1	2	1	2	1	158	32
タンカー	5	3	21	2	27	1	4	2	1	1	0	0	58	9
旅客船	16	12	31	0	30	10	0	0	23	18	1	1	101	41
作業船	6	3	16	1	7	1	0	0	1	1	0	0	30	6
漁船	86	61	159	7	78	29	0	0	1	1	6	4	330	102
遊漁船	10	4	14	1	8	2	0	0	0	0	0	0	32	7
プレジャーボート	31	15	50	2	9	1	2	0	0	0	10	3	102	21
うち水上オートバイ	(0)	(0)	(33)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(6)	(1)	(39)	(2)
その他	9	6	25	1	9	3	0	0	1	0	0	0	44	10
計	175	114	398	21	225	59	9	3	29	22	19	9	855	228

第Ⅱ-1図 乗船中の事故者数及び死者・行方不明者数の推移

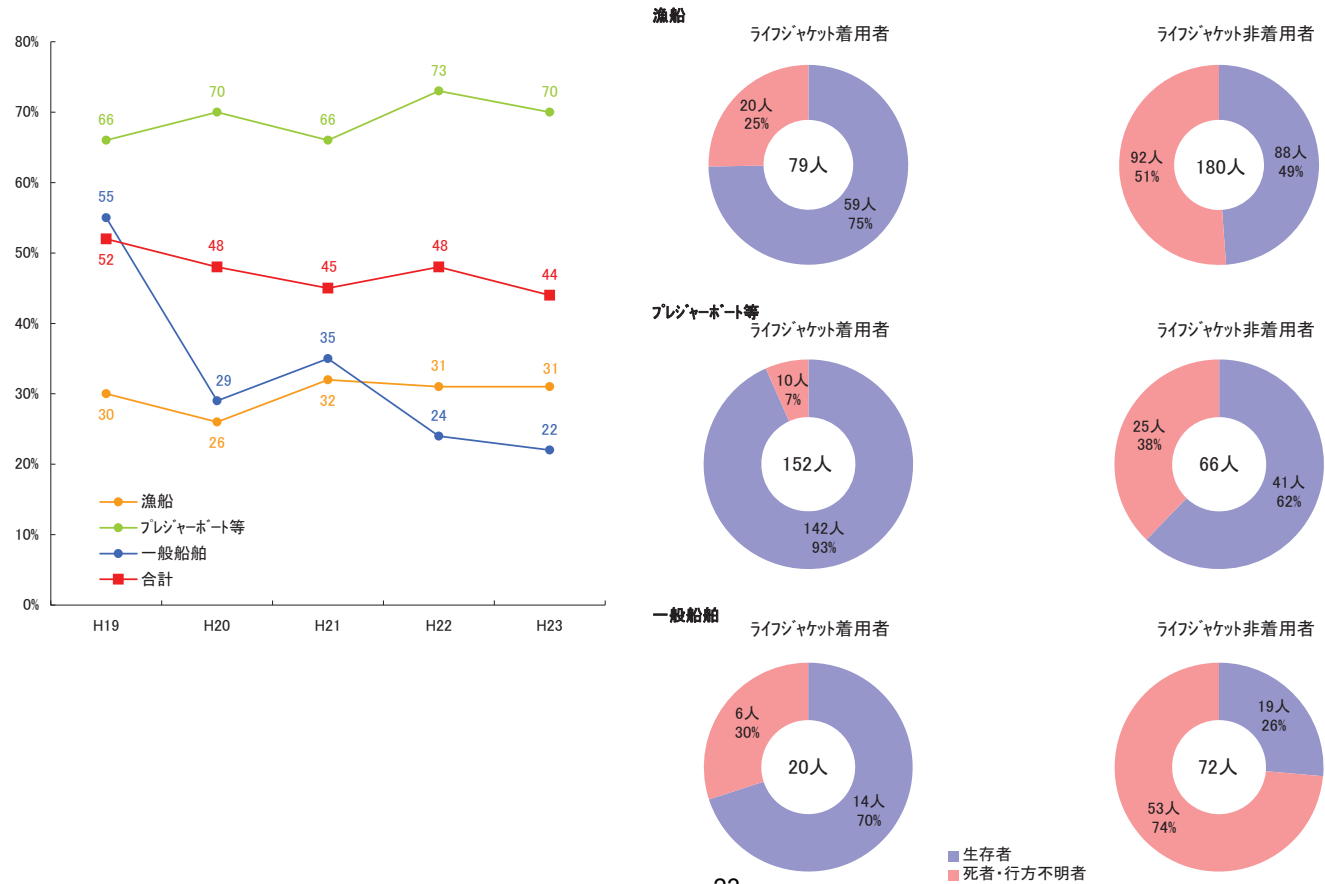
(人)



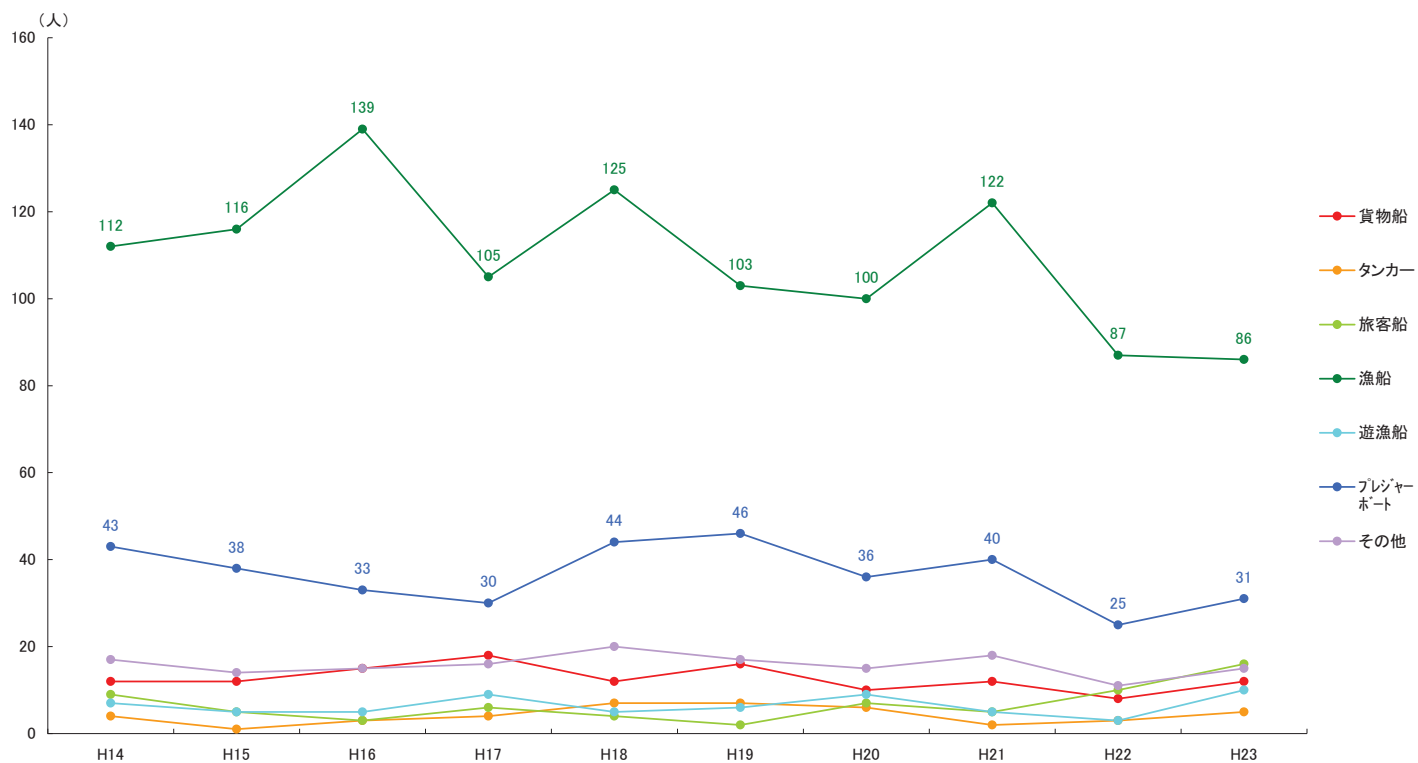
第Ⅱ-2図 乗船中の事故種別発生状況の推移



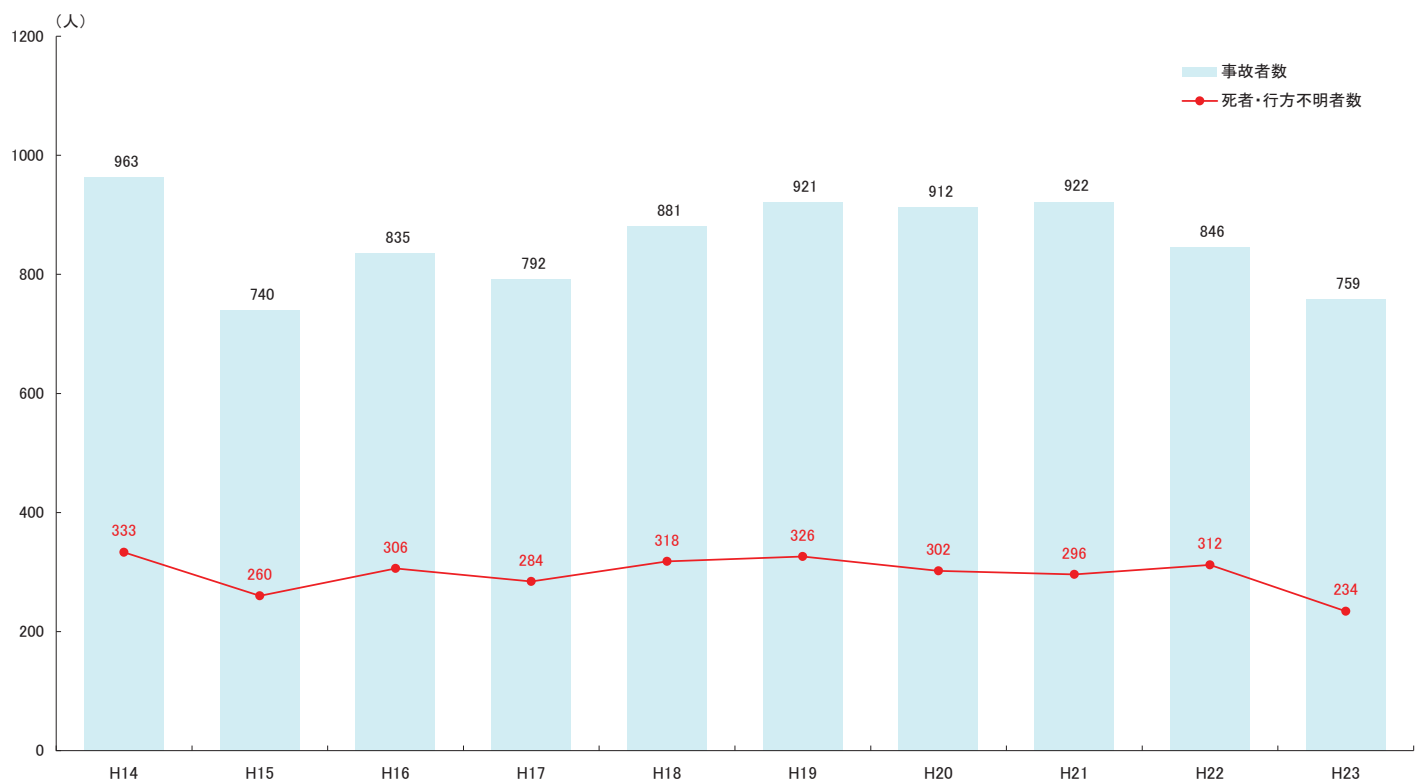
第Ⅱ-3図 海中転落者のライフジャケット着用率及び死亡率



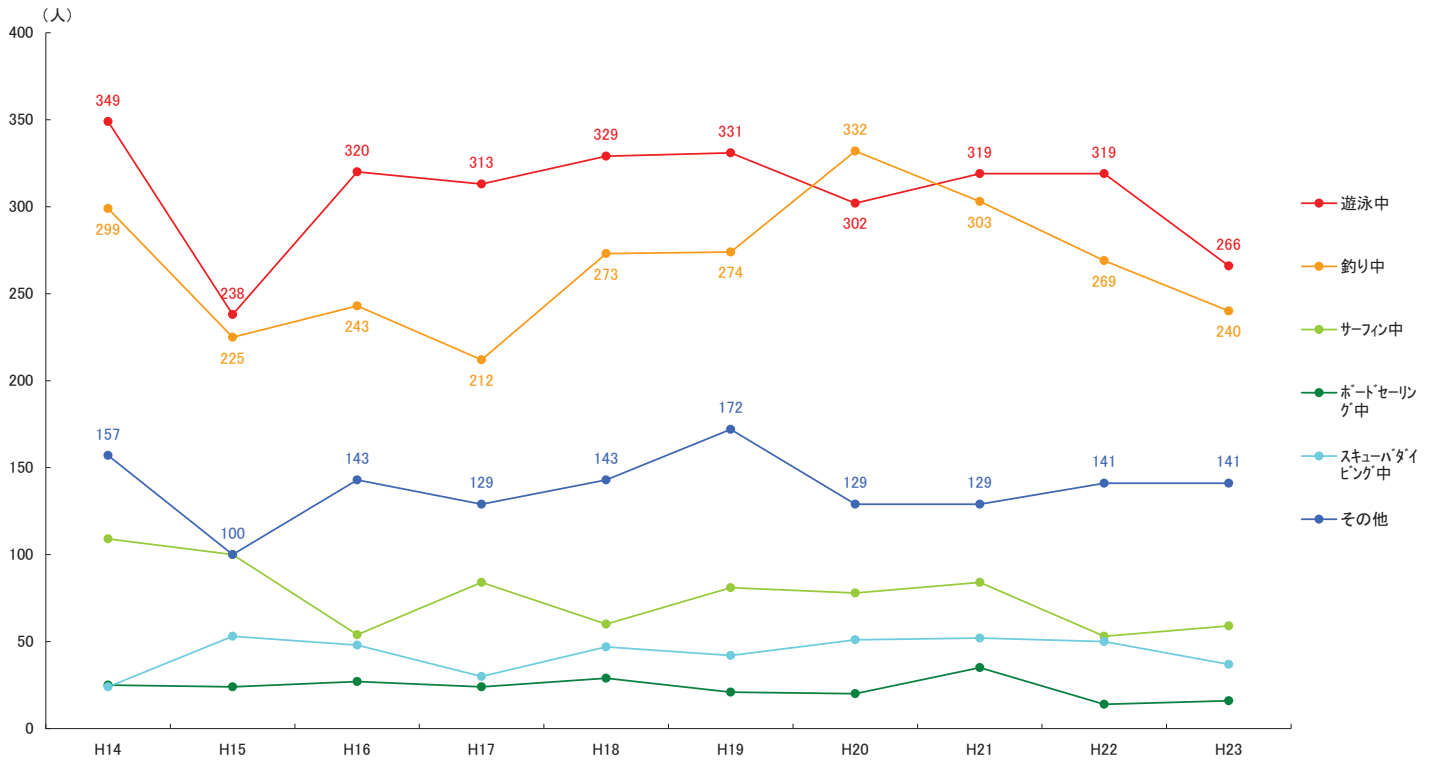
第Ⅱ-4図 海中転落者発生状況の推移



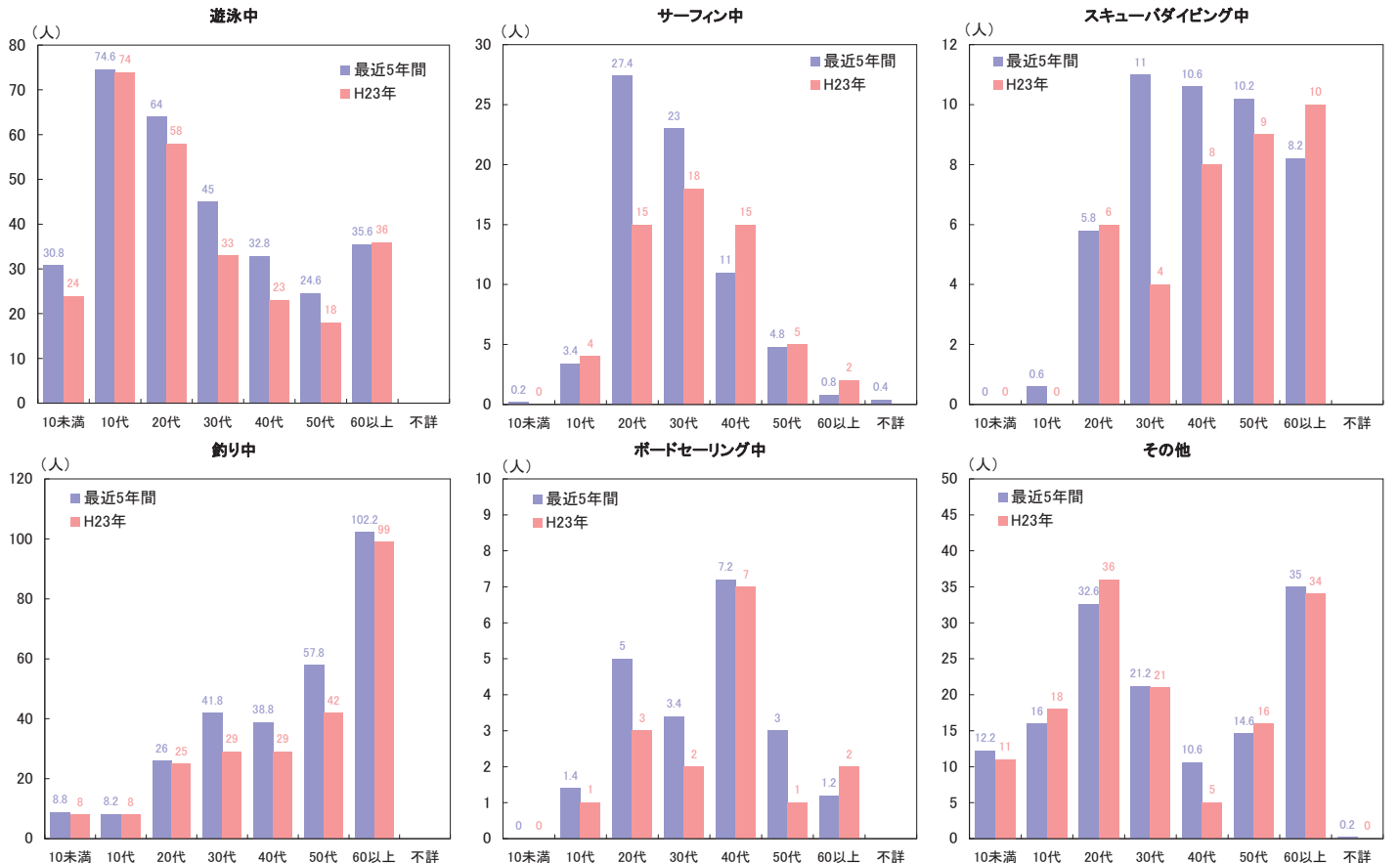
第Ⅱ-5図 マリンレジャーに関する海浜事故による事故者数及び死者・行方不明者数の推移



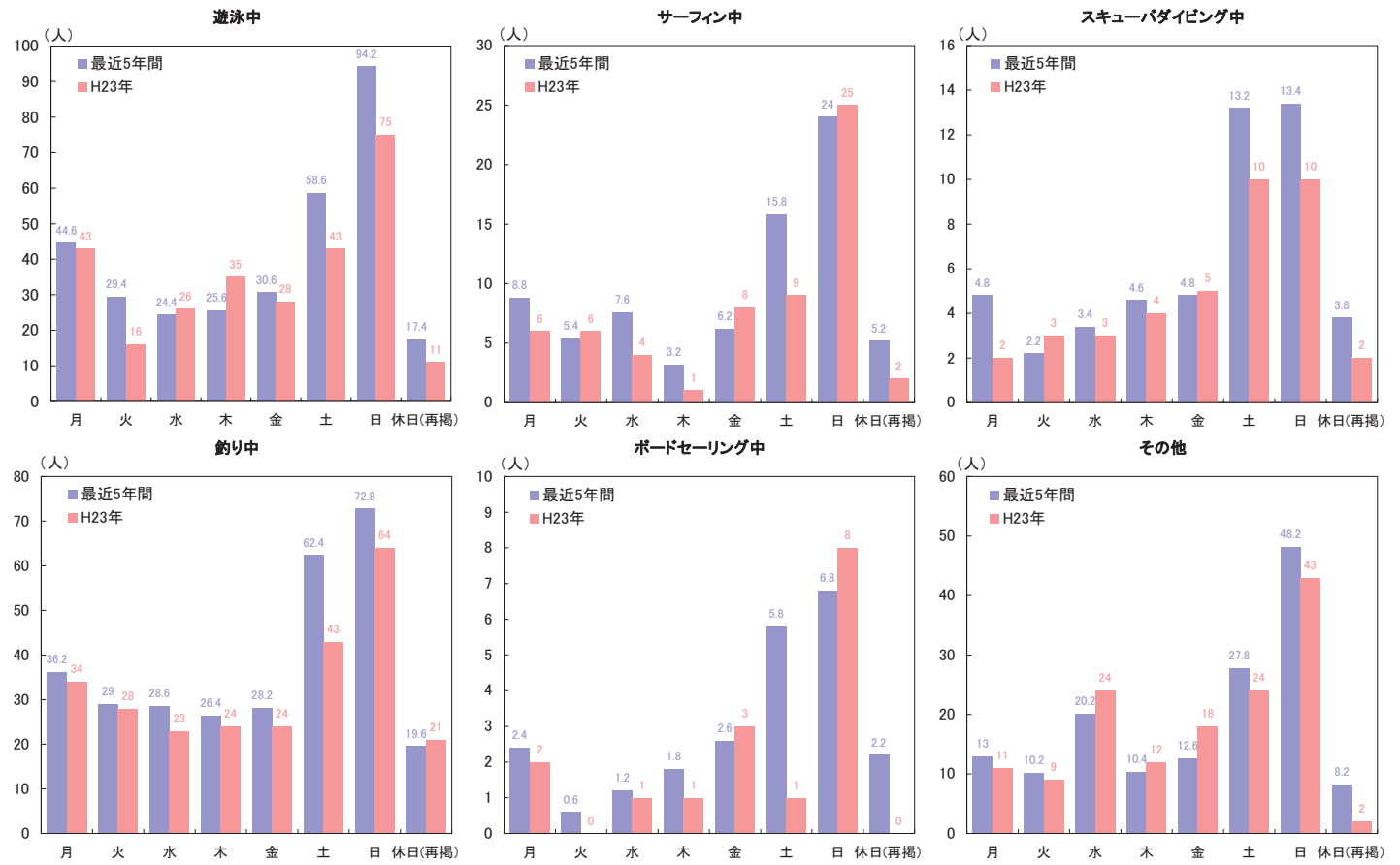
第Ⅱ-6図 マリンレジャーに関する海浜事故種類別発生状況の推移



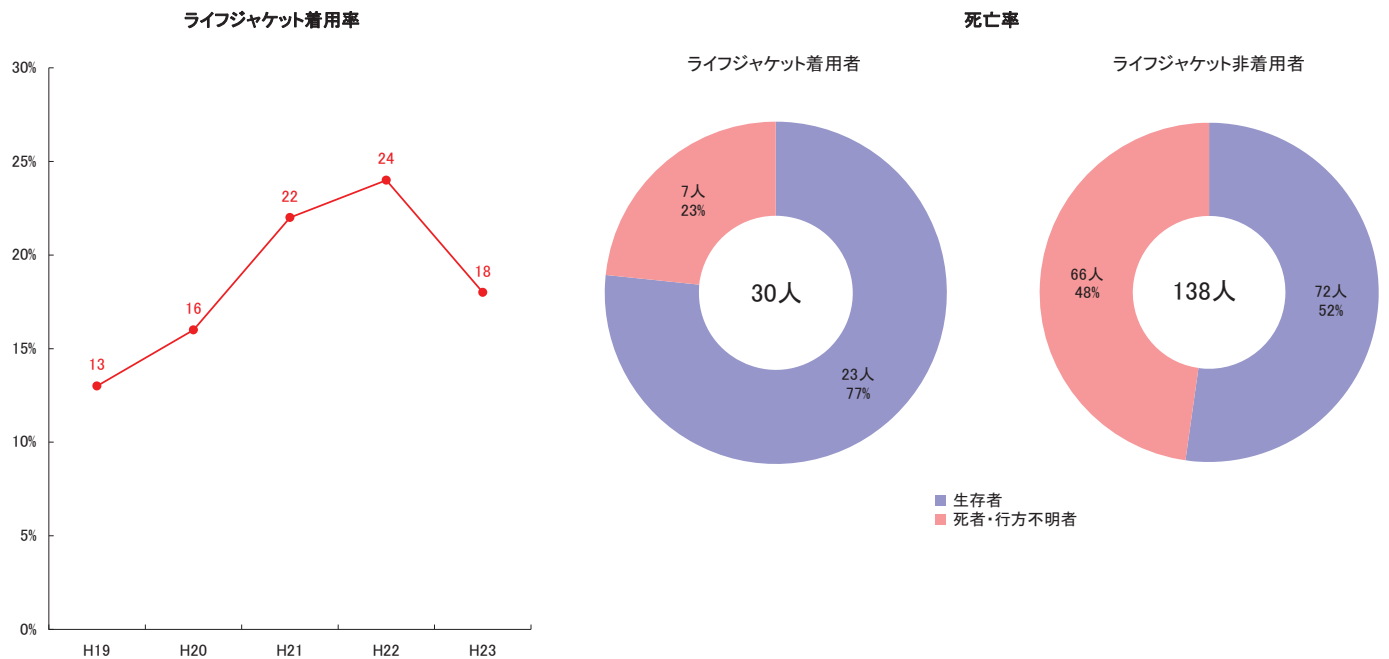
第Ⅱ-7図 マリンレジャーに関する海浜事故の年齢別構成



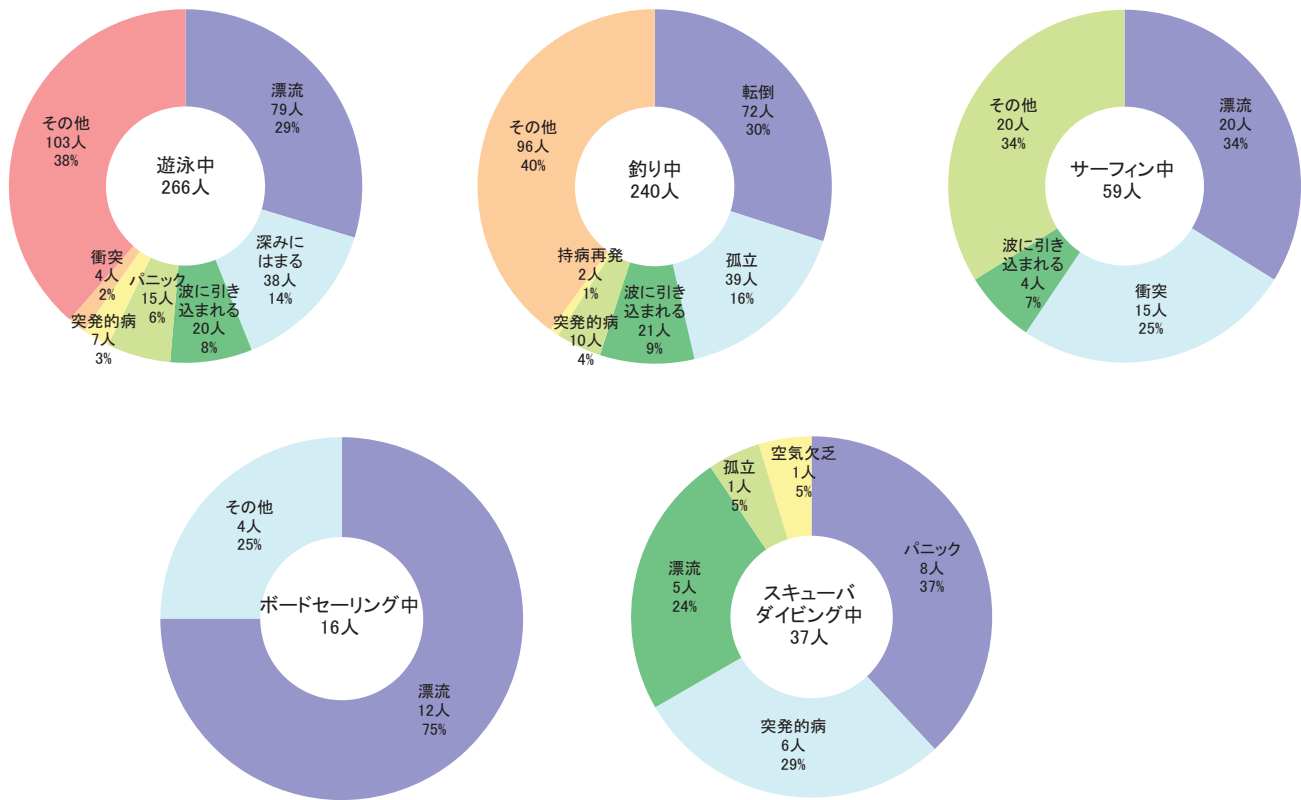
第Ⅱ-8図 マリンレジャーに関する海浜事故の曜日別構成



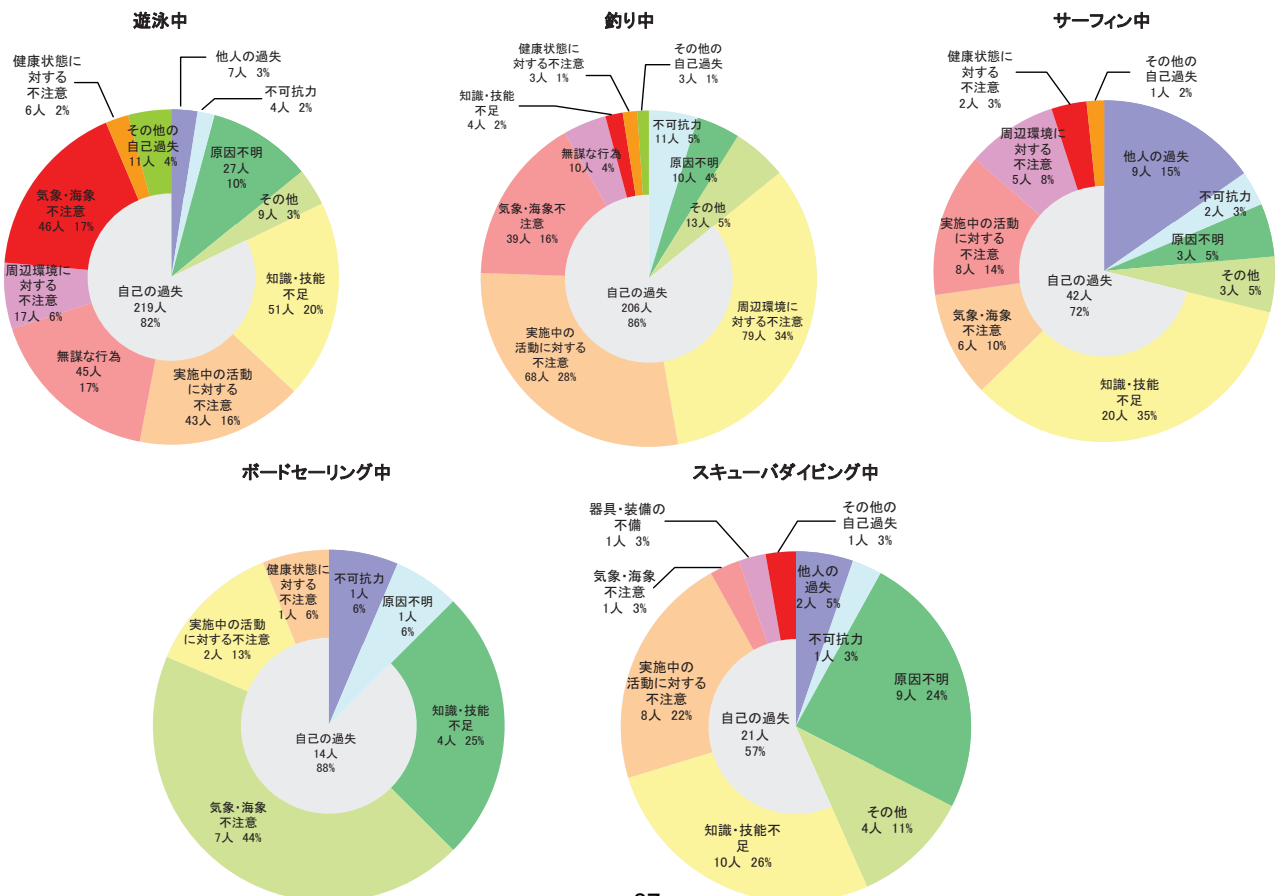
第Ⅱ-9図 釣り中の海中転落者のライフジャケット着用率及び死亡率



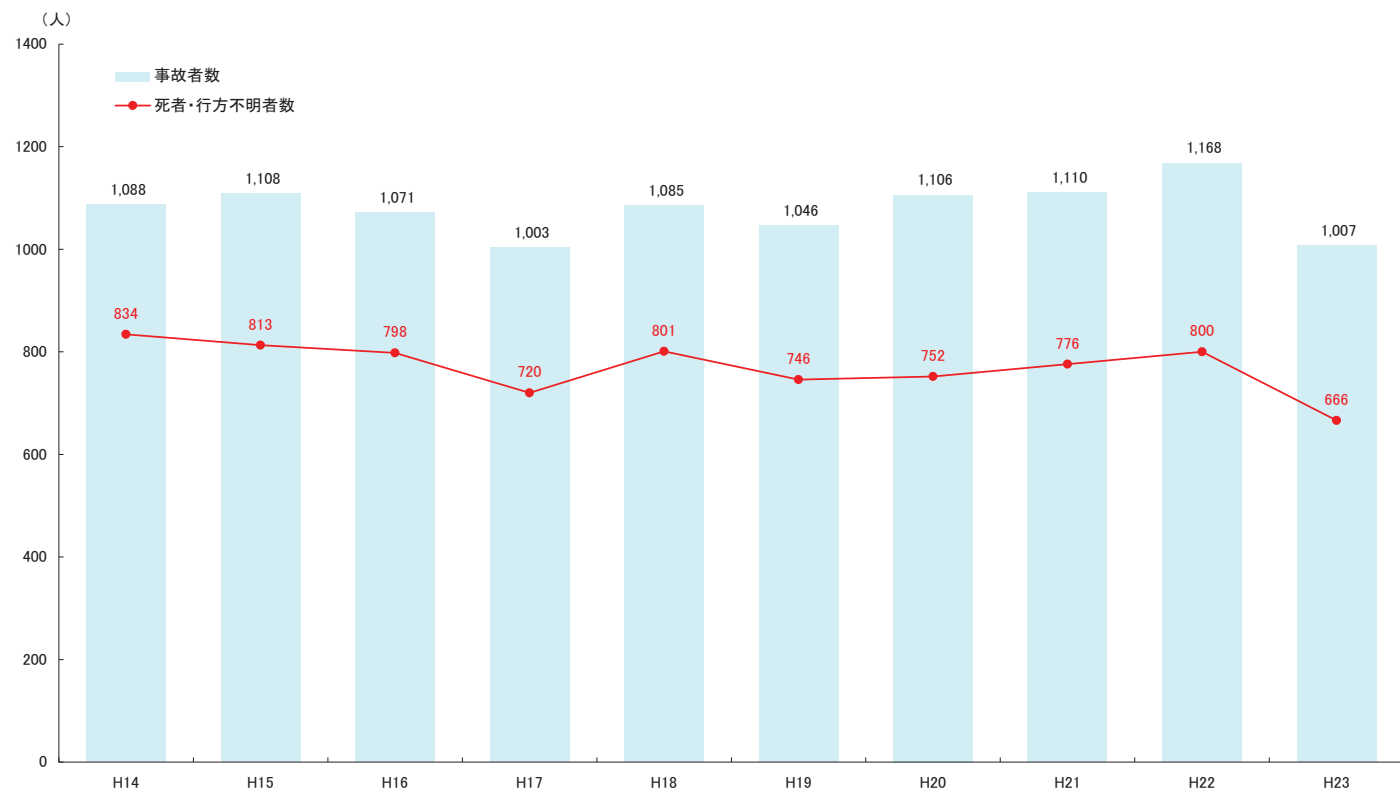
第Ⅱ-10図 マリンレジャーに関する海浜事故の内容別事故形態(平成23年)



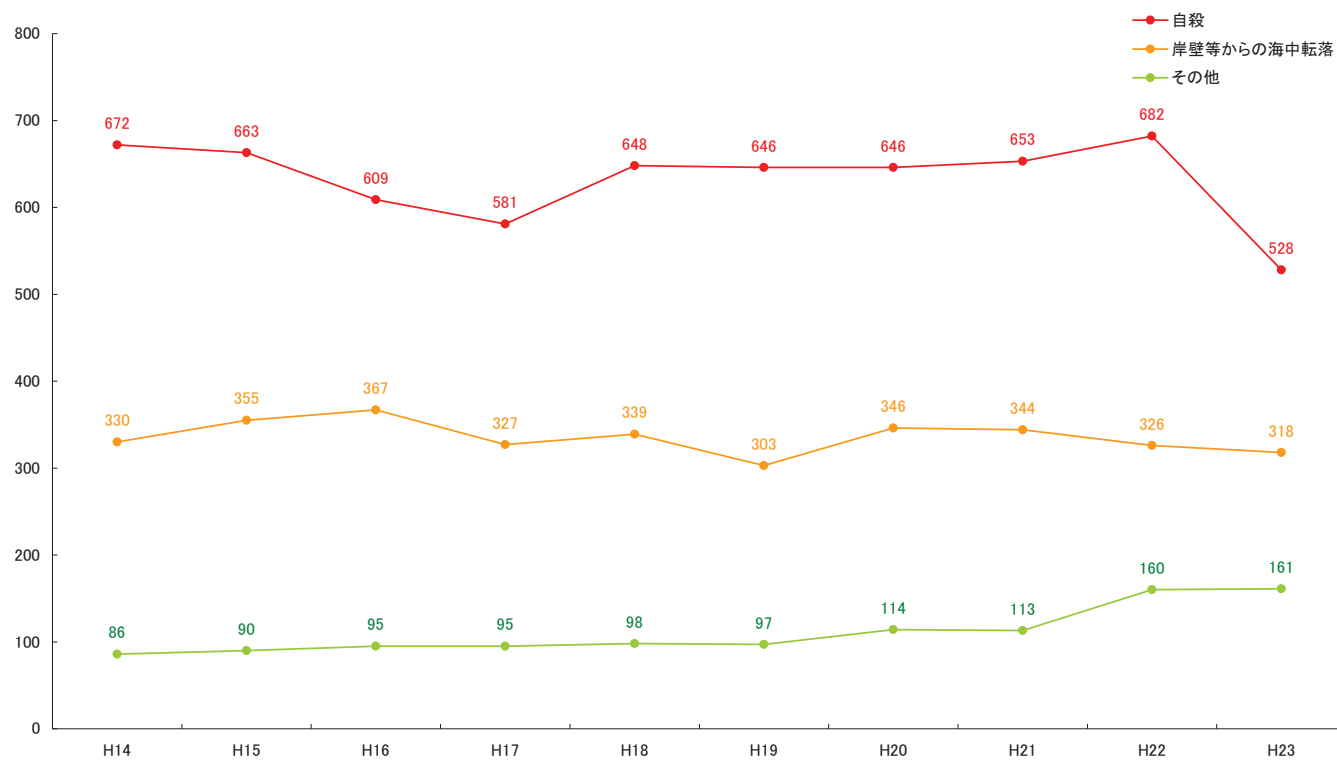
第Ⅱ-11図 マリンレジャーに関する海浜事故の内容別事故原因(平成23年)



第Ⅱ-12図 マリンレジャー以外の海浜事故による事故者数及び死者・行方不明者数の推移



第Ⅱ-13図 マリンレジャー以外の海浜事故種類別発生状況の推移



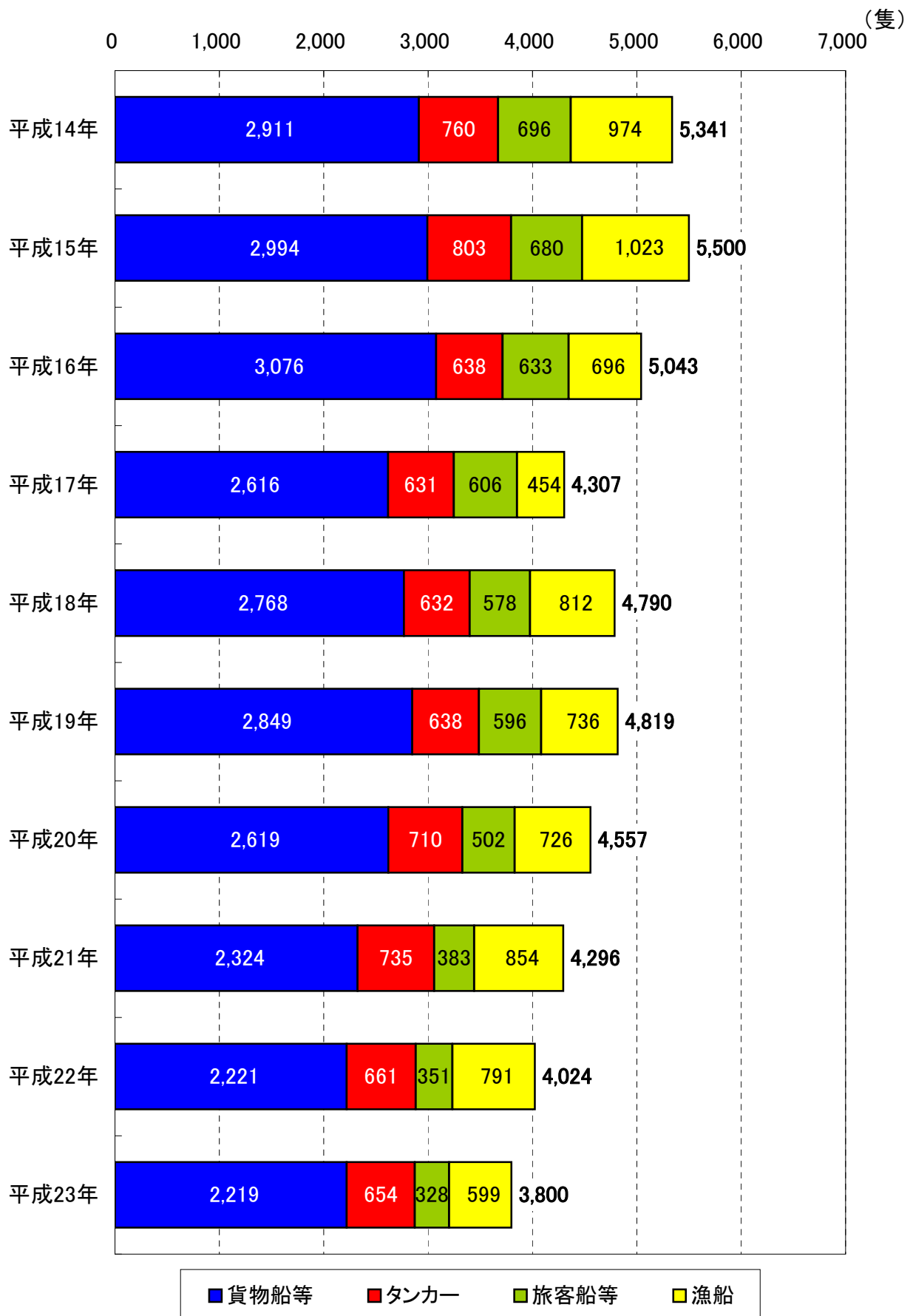
平成 23 年度
通航船舶実態調査結果

平成23年度 通航船舶実態調査箇所と通航船舶隻数



* 上段は調査海域名、下段の数字は通航船舶隻数（一日平均）

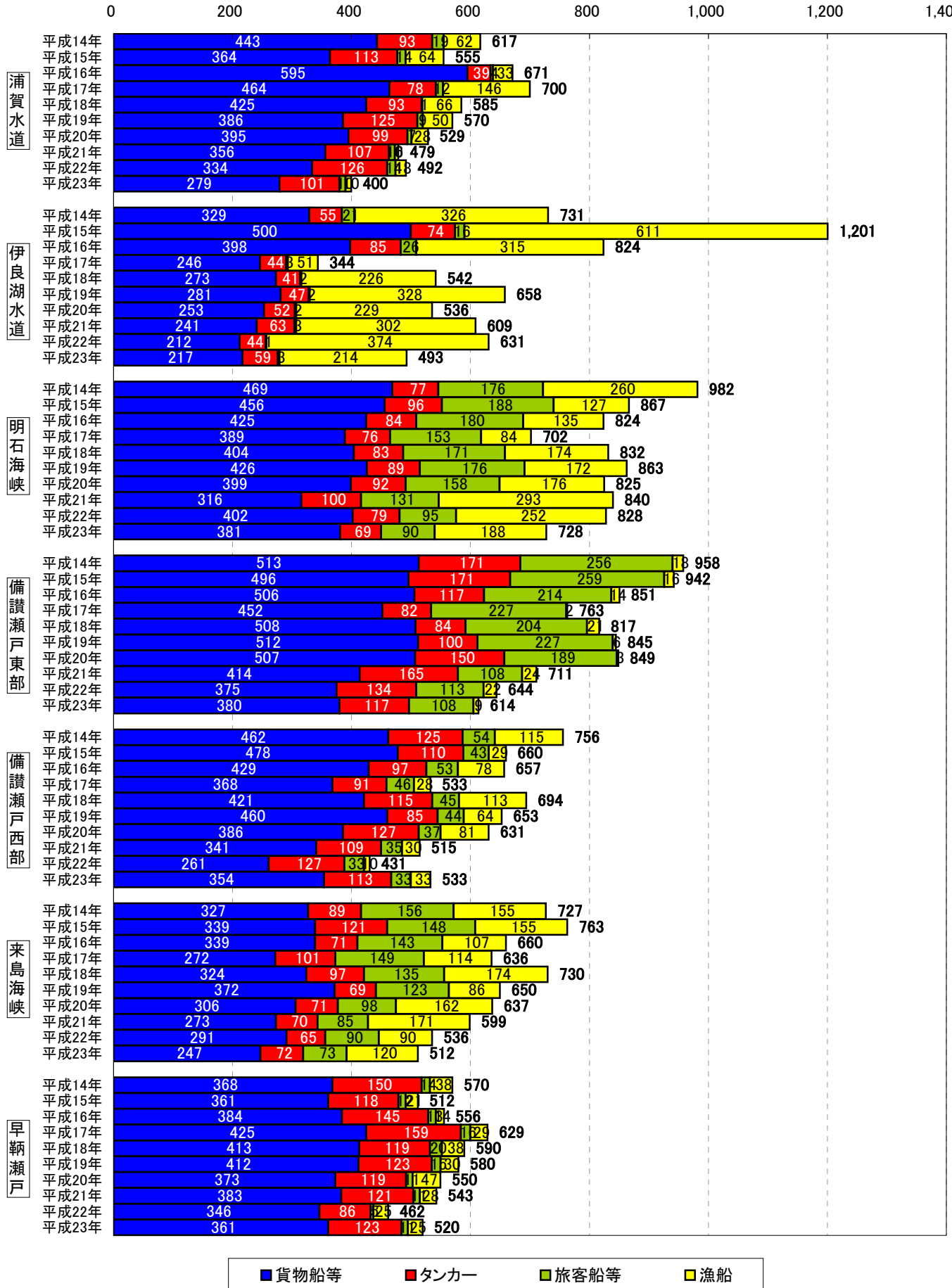
混雑した海域における各年度別の船舶通航量の推移(1日平均)



※ 主要水道とは、浦賀水道、伊良湖水道、明石海峡、備讃瀬戸東部、備讃瀬戸西部、来島海峡及び早瀬瀬戸とし、このグラフでは、主要水道にて観測した通航船舶隻数(一日平均)を総計している。
 ※ 「貨物船等」とは、貨物船、えい航船、押航船及びその他(巡視船、自衛艦、独航えい・押航船等)をい、「旅客船等」とは旅客船、カーフェリー、水中翼船及びエアクッション船をいう。

混雑した海域における各水道別の船舶通航量の水位(1日平均)

(隻)
1,400



※「貨物船等」とは、貨物船、えい航船、押航船及びその他(巡視船、自衛艦、独航えい・押航船等)をいい、「旅客船等」とは旅客船、カーフェリー、水中翼船及びエアクッション船をいう。

【お問い合わせ先】

警備救難部救難課(乗船中の事故、海浜事故関係)

交通部企画課企画調査室(船舶事故関係)

【海上保安庁インターネットホームページ】

<http://www.kaiho.mlit.go.jp>